



IIXIL マルチスクエア サイドスクリーン

取付け説明書

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意…取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害、軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品の破壊および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

■取付け上の注意

●設置条件

- ・本製品は地上階に取付ける設計になっております。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。

●取付け上について

- ・取付けは専門業者が行ってください。
- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ、ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。

●基礎について

- ・基礎は指定寸法以上にしてください。
- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・柱には水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重いものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。

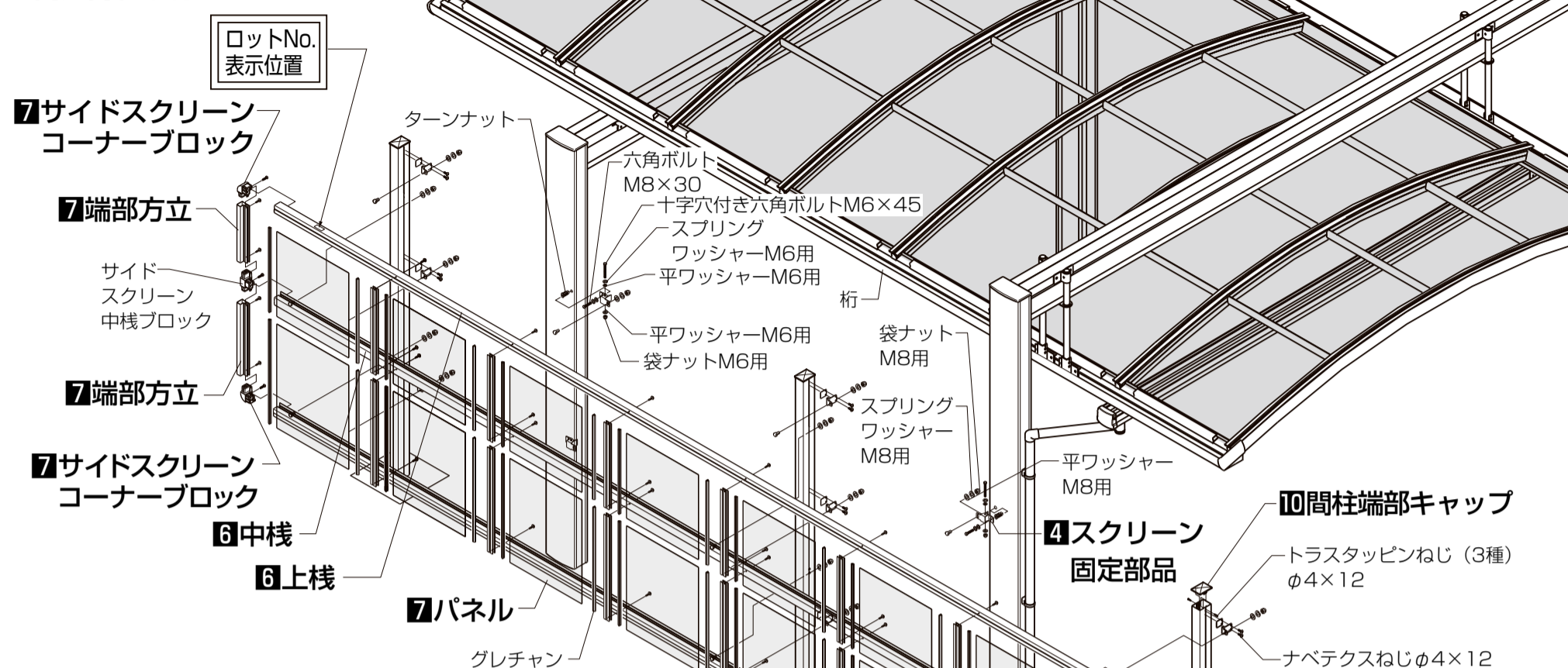
■取付け上のお願い

●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。

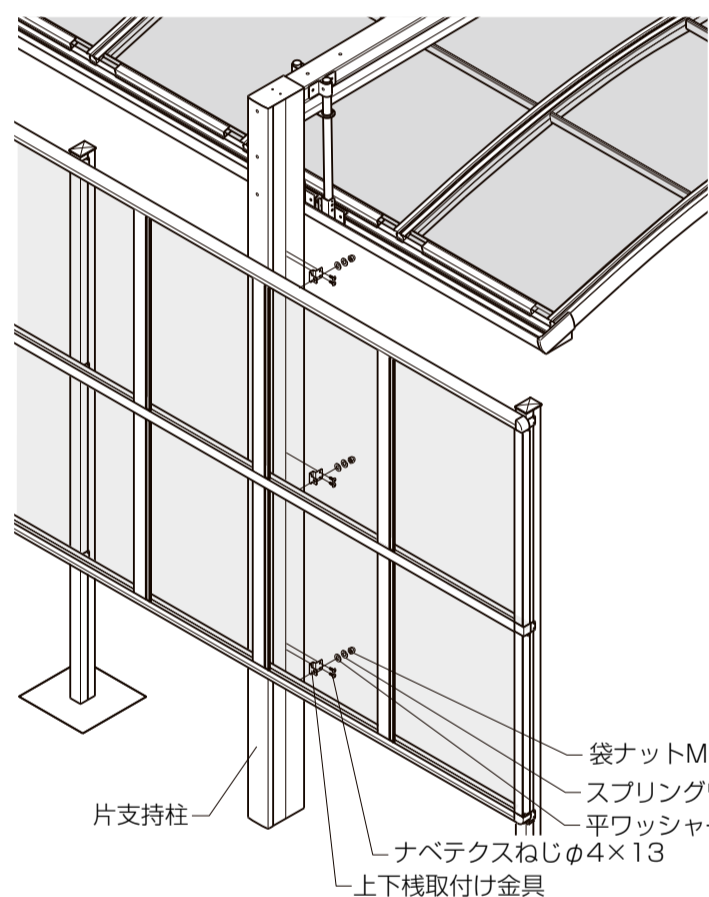
■構造説明図

■サイドスクリーン

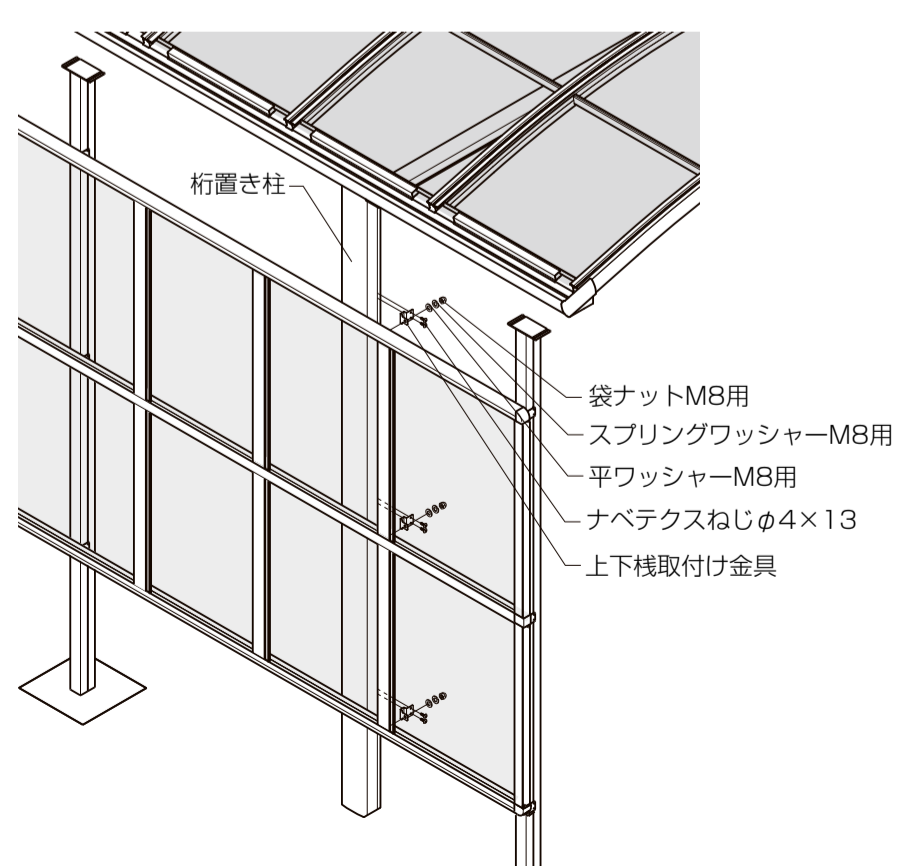
●両支持柱取付けタイプ



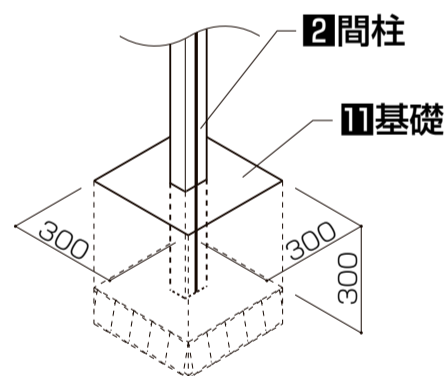
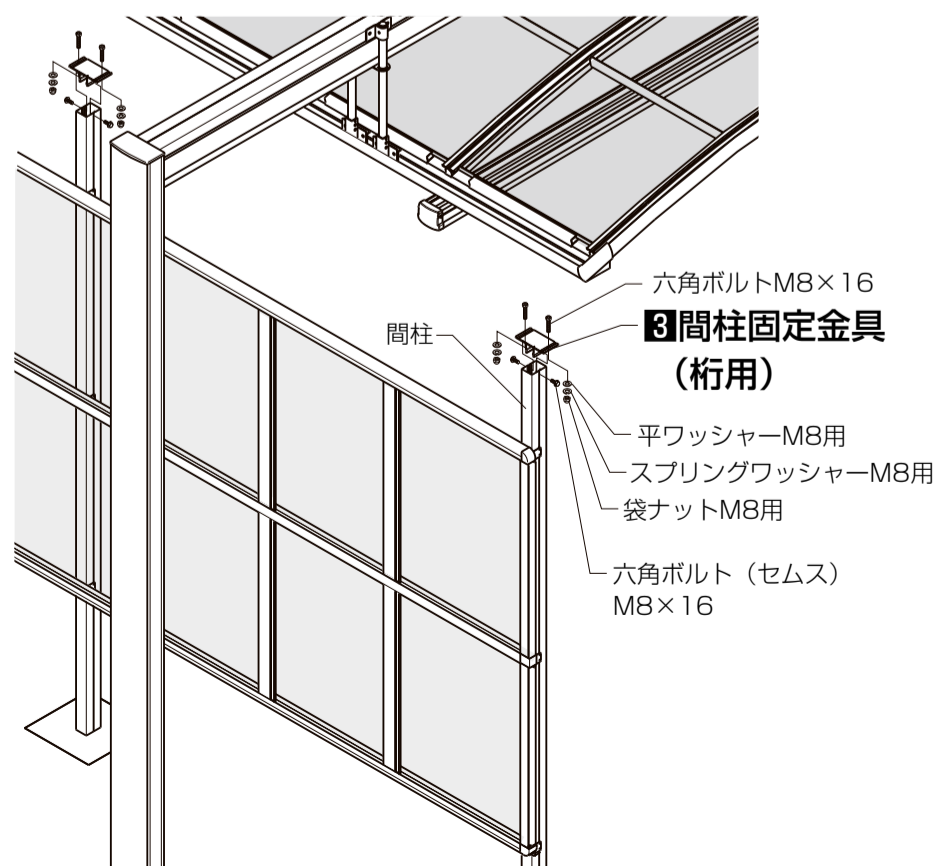
●片支持柱取付けタイプ



●桁置き柱取付けタイプ

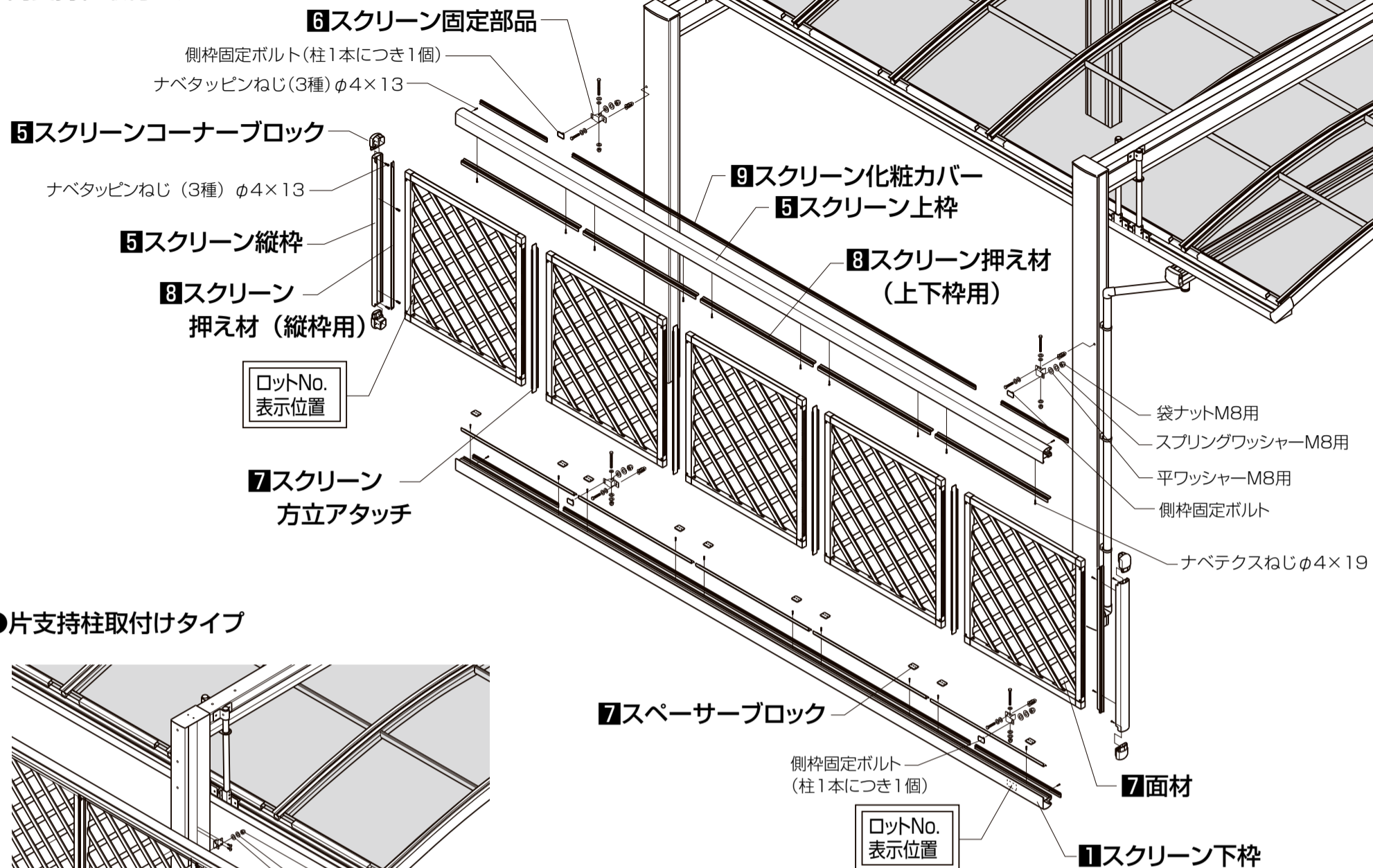


●桁下取付けタイプ

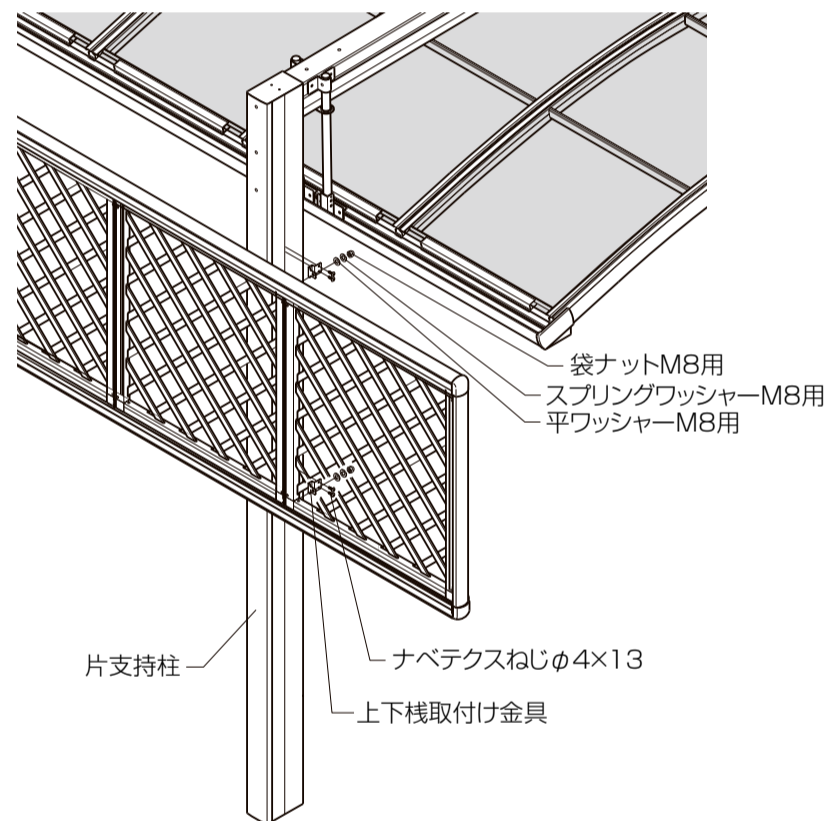


■サイドスクリーン マルチスクリーン仕様

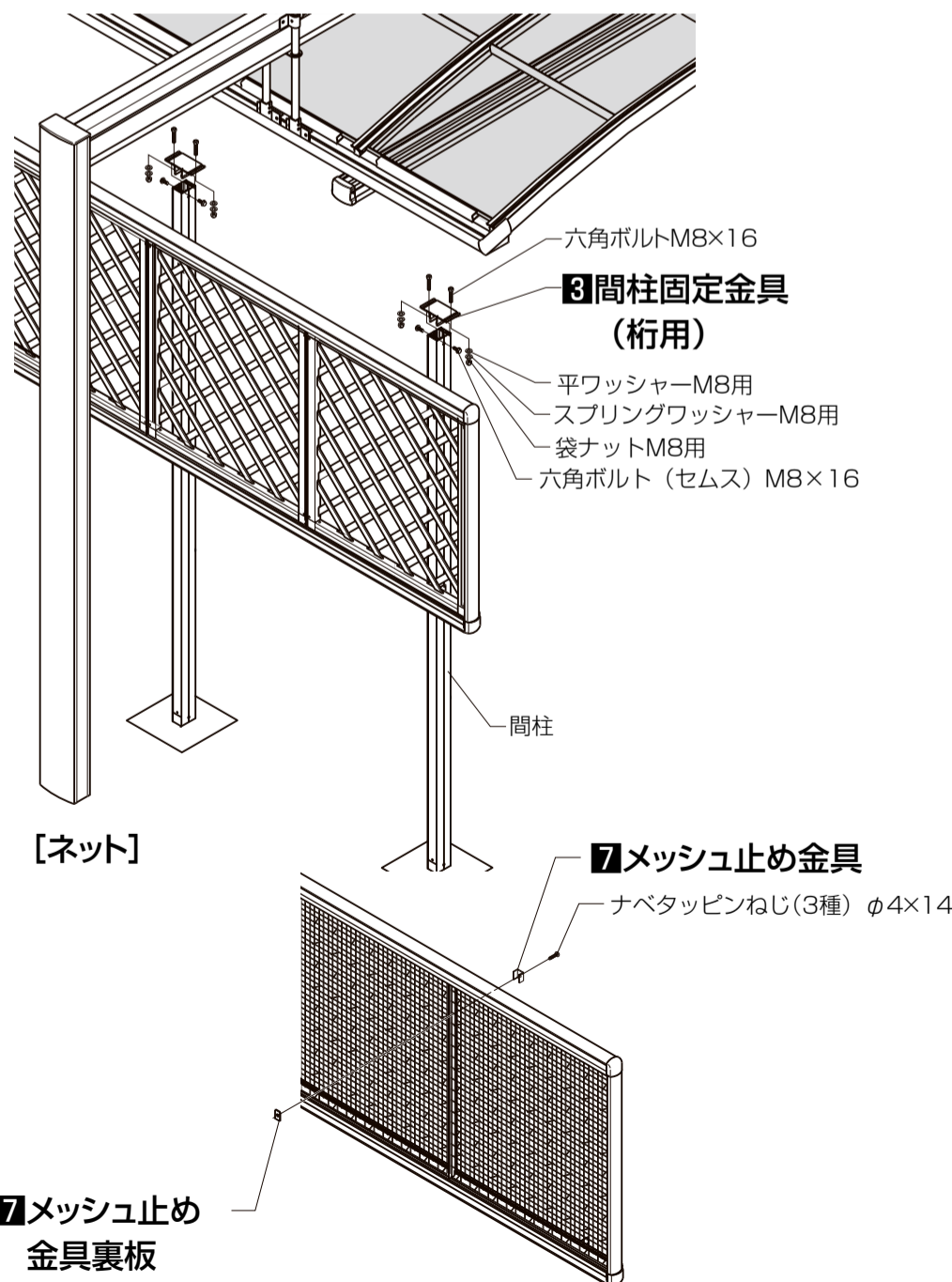
●両支持柱取付けタイプ



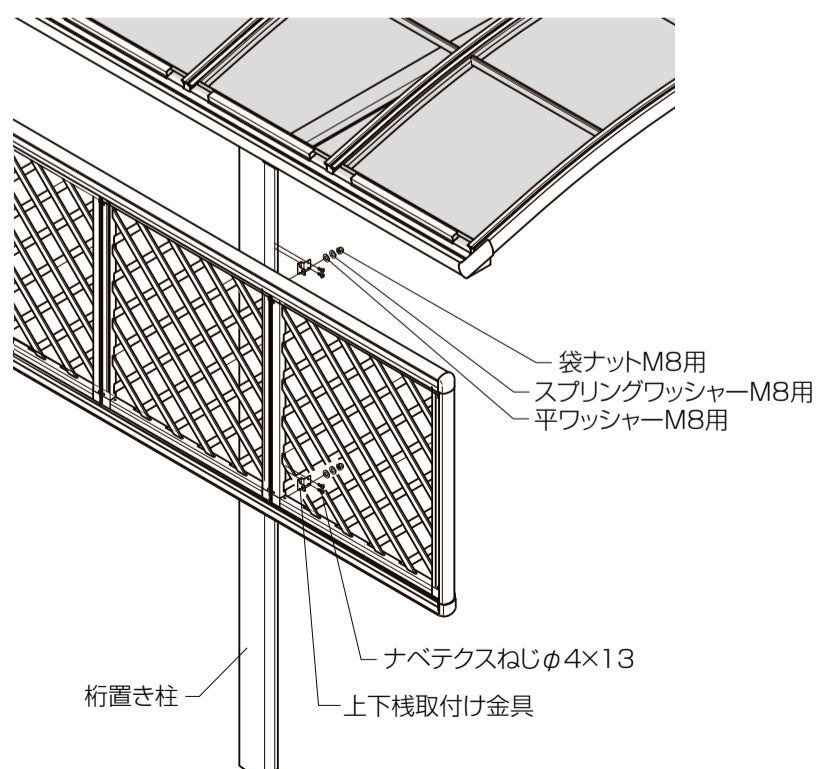
●片支持柱取付けタイプ



●桁下取付けタイプ
[ラチス・井桁・ルーバー]



●桁置き柱取付けタイプ



■取付け順序

1 間柱の加工

■取付け詳細

1 間柱の加工

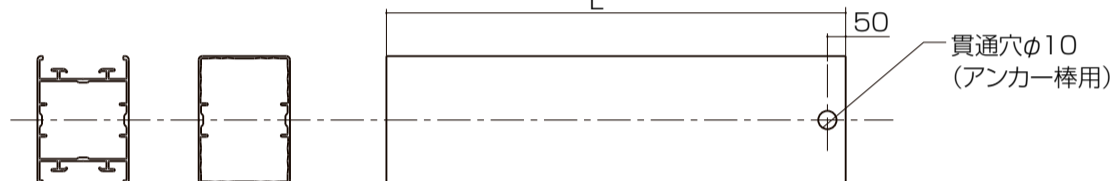
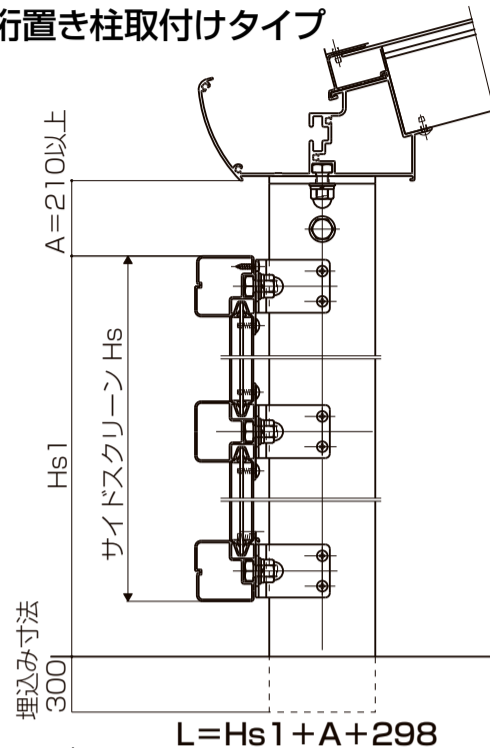
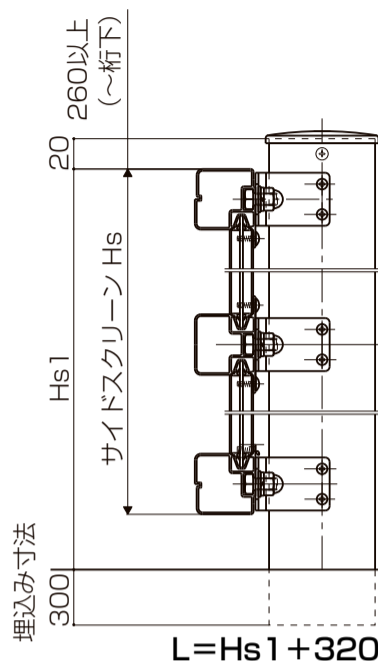
● 下図とP.15の納まり図を参考に間柱を加工してください。

● 両支持柱取付けタイプ

● 片支持柱取付けタイプ

● 桁下取付けタイプ

● 桁置き柱取付けタイプ



2 間柱の固定

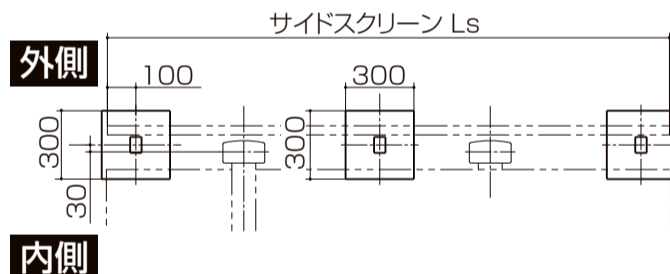
2 間柱の固定

① 間柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。柱の位置および本数については下図とP.15の納まり図を参考に決めてください。

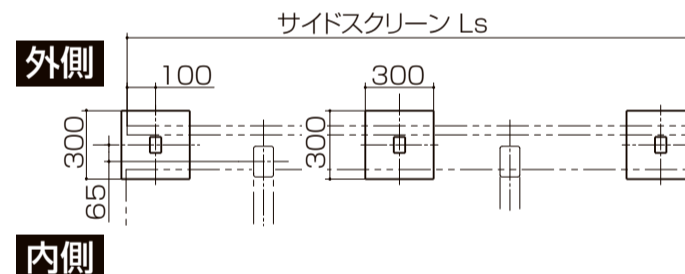
※ フレーム柱の基礎については、本体取付け説明書を参考にしてください。

※ H05サイズは間柱の施工が不要です。(両支持柱取付けタイプ・片支持柱取付けタイプ・桁置き柱取付けタイプ)

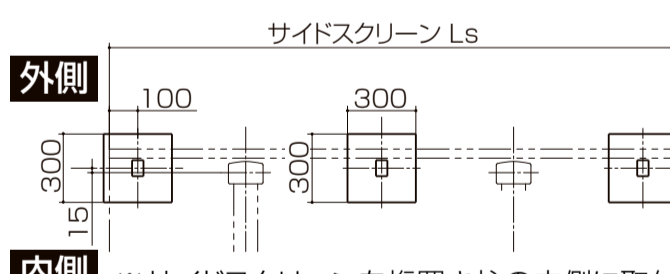
● 両支持柱取付けタイプ



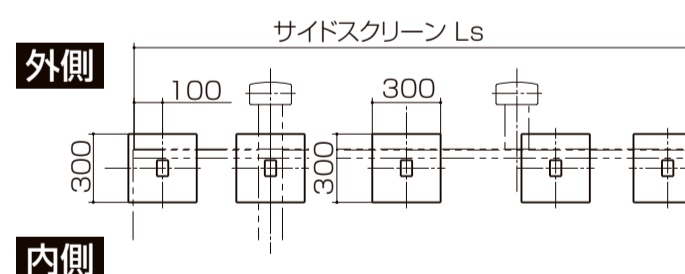
● 片支持柱取付けタイプ



● 桁置き柱取付けタイプ

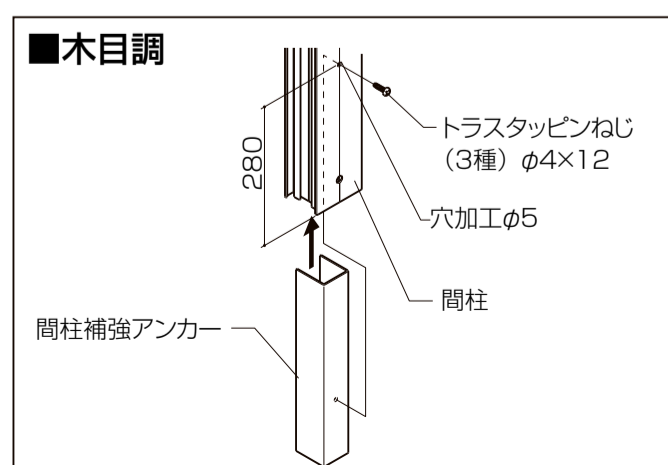
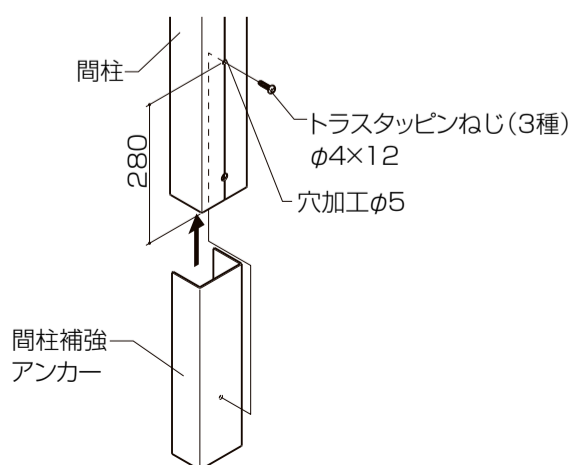


● 桁下取付けタイプ

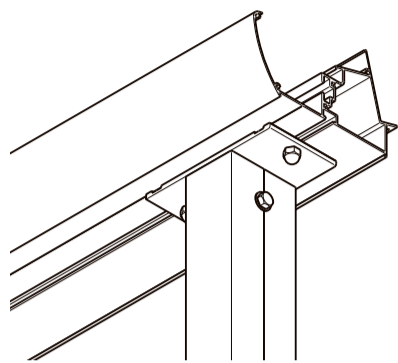


※ サイドスクリーンを桁置き柱の内側に取付ける場合の桁置き柱は上図の位置より外側に22mm移動してください。

② 間柱に穴加工を施し、間柱補強アンカーをねじ止めしてください。(両支持柱取付けタイプ・片支持柱取付けタイプ)

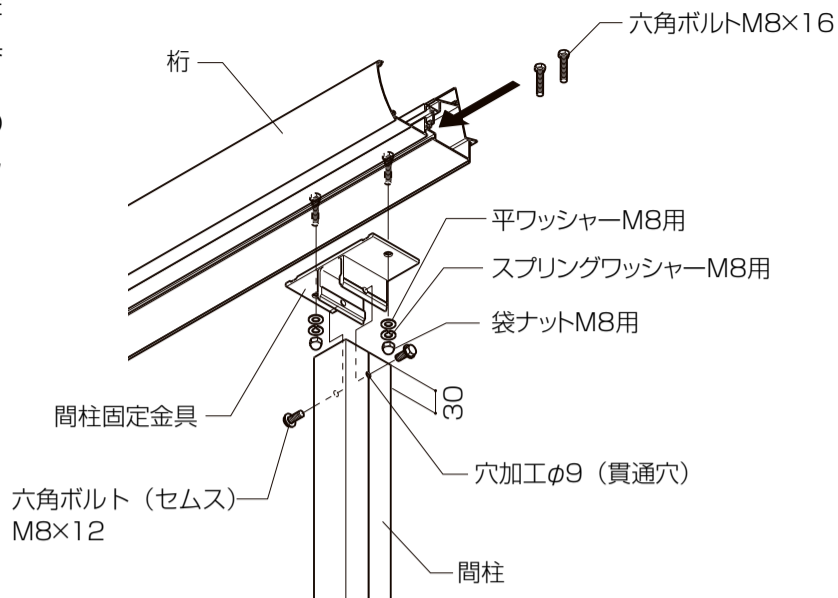


3 間柱・桁の取付け
(桁下取付けタイプ・
桁置き柱取付けタイプ)



3 間柱・桁の取付け (桁下取付けタイプ・桁置き柱取付けタイプ)

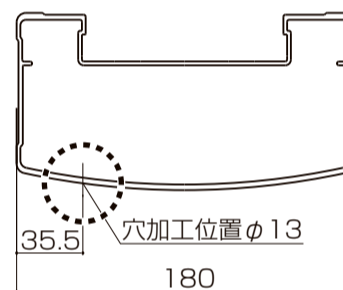
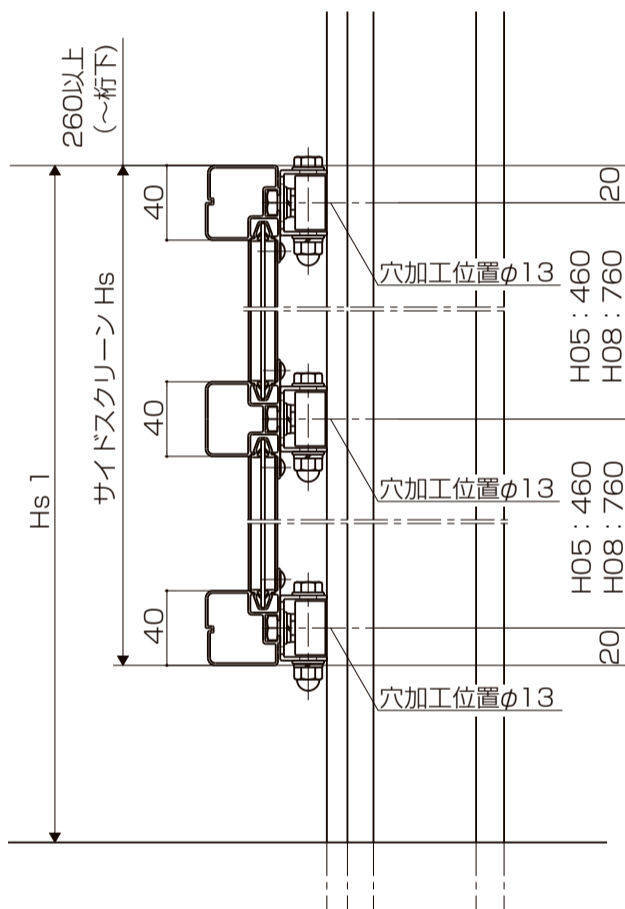
- ① 間柱にφ9貫通穴加工をしてください。
 - ② 桁の溝にボルトを挿入し、間柱固定金具を固定してください。間柱固定金具に間柱を差込み、固定してください。
- ※ 桁にキャップがついている場合は桁のボルト溝部を切欠き、ボルトを挿入してください。



4 スクリーン固定部品の取付け
(両支持柱取付けタイプのみ)

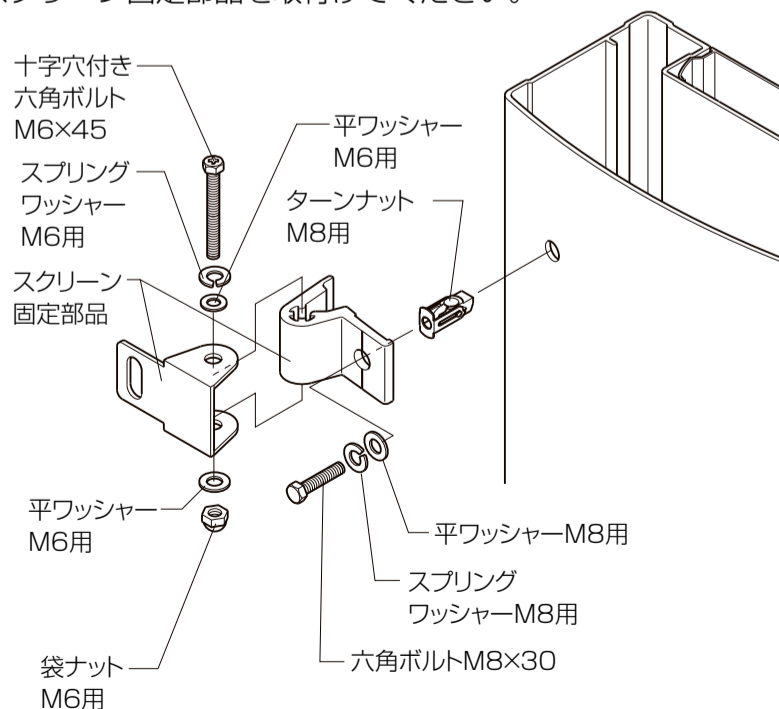
4 スクリーン固定部品の取付け (両支持柱取付けタイプのみ)

- ① 下図の位置にしたがい、柱にφ13の穴加工を施してください。
- ※ サイドスクリーンに角度を付ける場合はスクリーン固定部品の取付け位置が制限されますのでP.14の納まり図を参照の上、穴加工してください。
- ※ 片支持柱取付けタイプ、桁置き柱取付けタイプはサイドスクリーンに角度をつけることはできません。

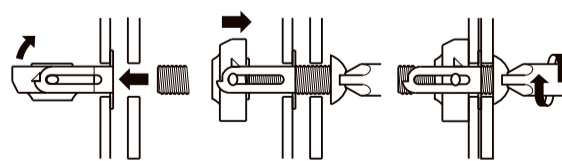
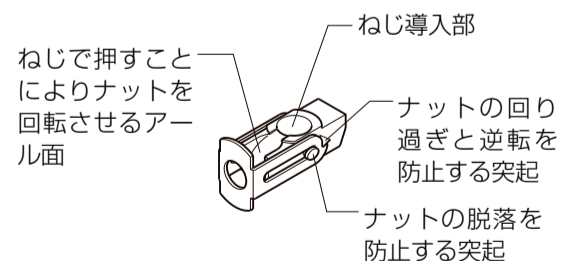


※ サイドスクリーンの角度により穴加工位置が左右対称になる場合があります。

- ② スクリーン固定部品を取付けてください。

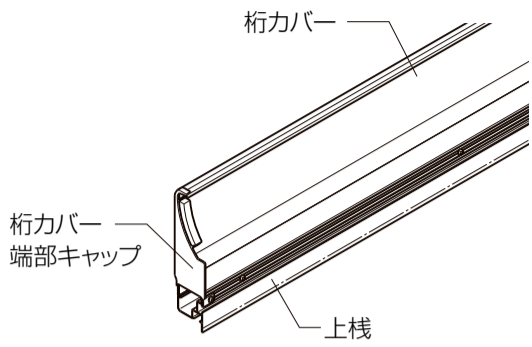


■ ターンナットの使用方法



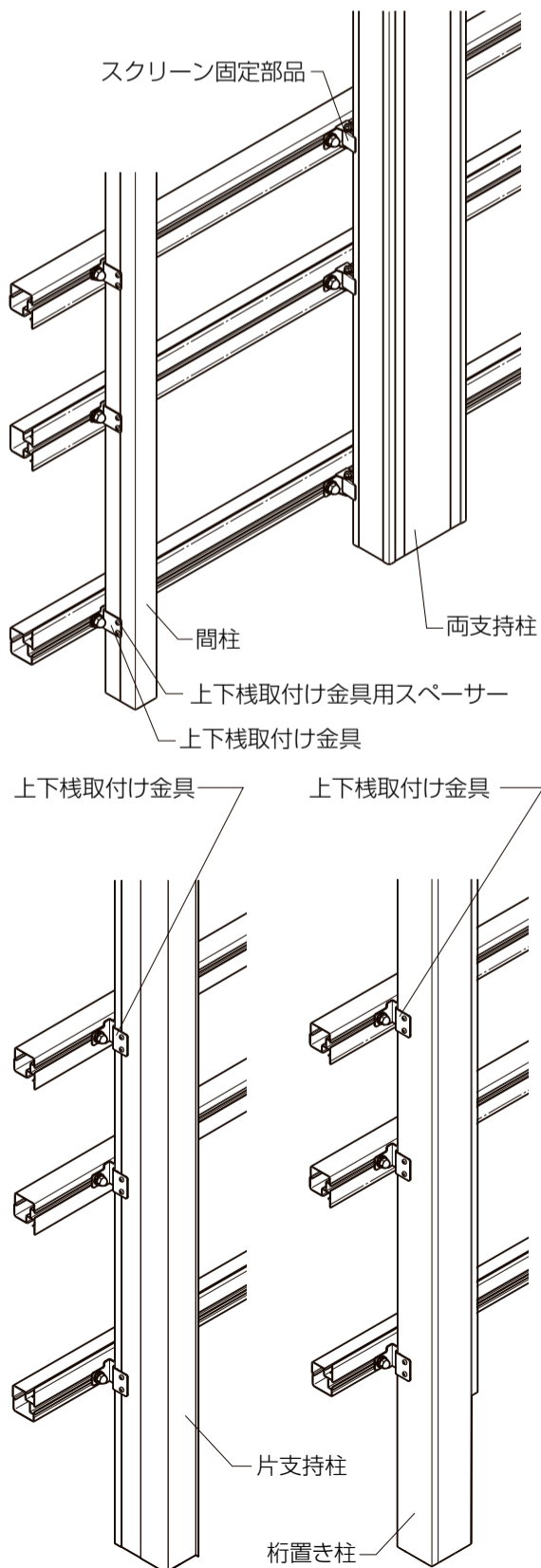
● ターンナットを下穴に挿入し、軽く押し込みながら締付けてください。

5 桁カバーの取付け (オプション)



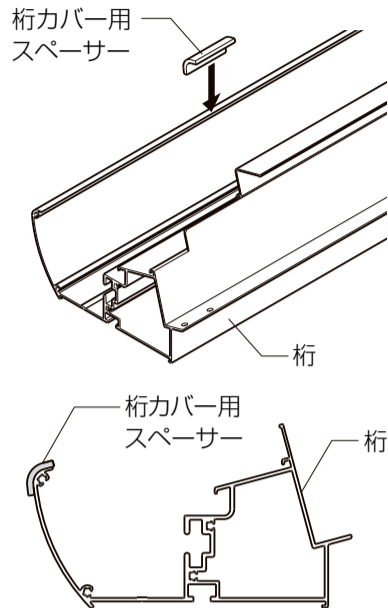
6 上下棧・中棧の取付け

- 両支持柱への取付け
- 片支持柱への取付け
- 桁置き柱への取付け
- 間柱への取付け
- 桁カバー (オプション) 付きの場合



5 桁カバーの取付け (オプション)

- ① 置き式はりがある個所には桁カバーは取付けできないので、切詰めて使用してください。
- ② 桁に桁カバー用スペーサーを張付けてください。
※4箇所均等に張付けてください。

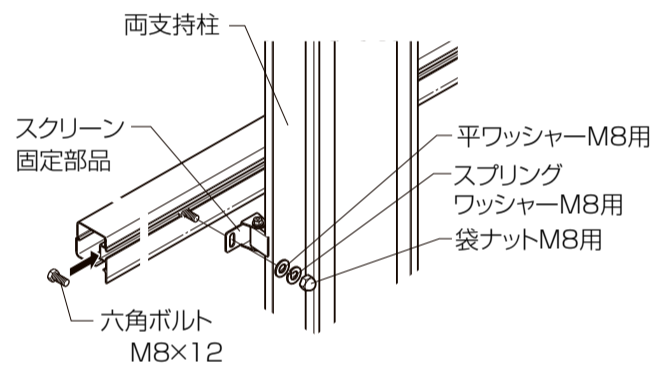


6 上下棧・中棧の取付け

- 上下棧・中棧に柱・間柱の本数分だけ六角ボルトM8×12を差込みます。

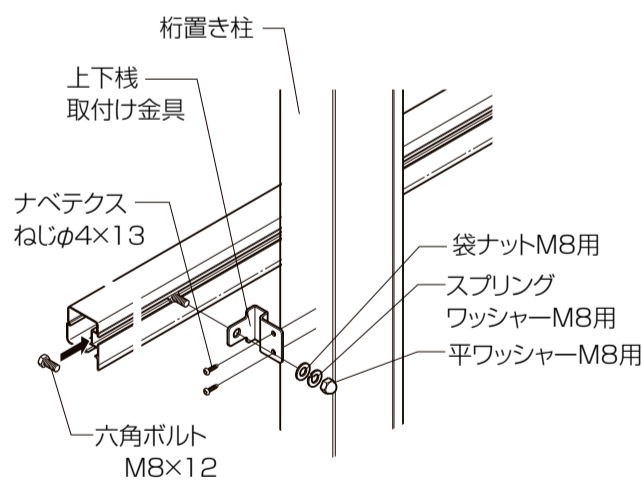
■ 両支持柱への取付け

- 上下棧・中棧にスクリーン固定部品を仮止めして、水平を確認し、パネル取付け後固定してください。



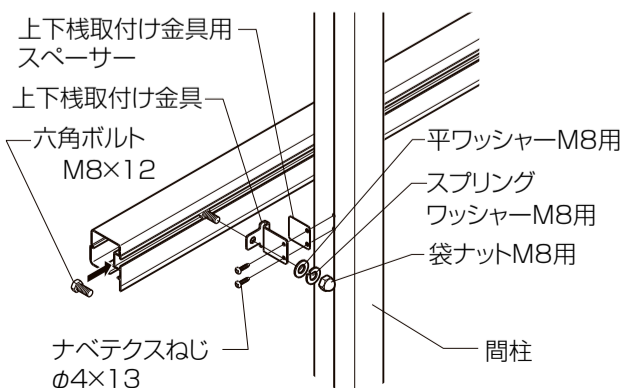
■ 桁置き柱への取付け

- 上下棧取付け金具で桁置き柱と上下棧・中棧を固定してください。

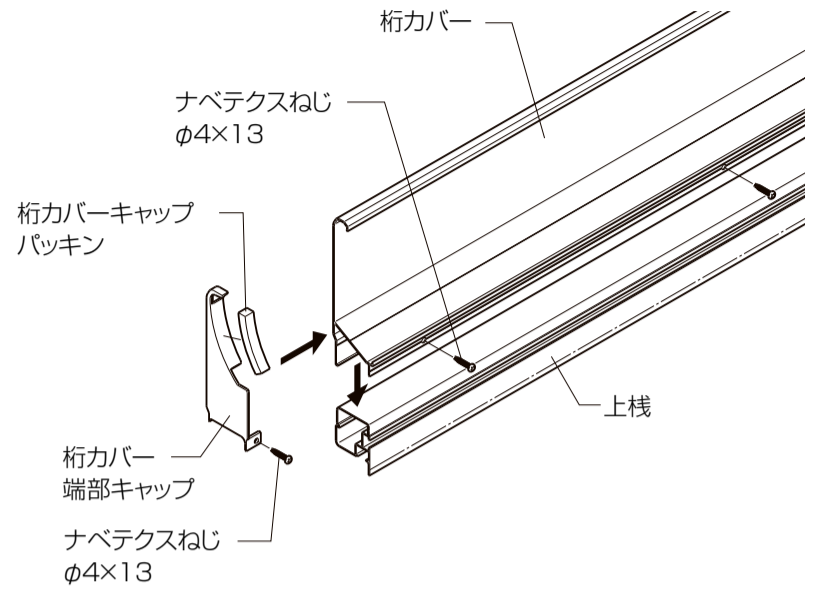


■ 間柱への取付け

- 上下棧取付け金具に上下棧取付け金具用スペーサーを張付け、間柱と上下棧・中棧に固定してください。

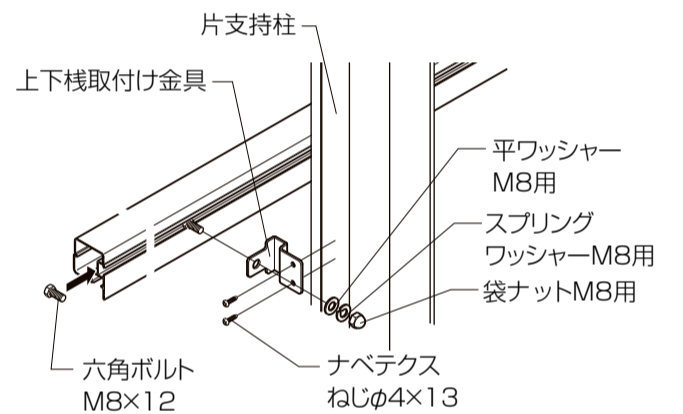


- ③ 上棧に桁カバーを取付け、ねじ止めします。
- ④ 桁カバー端部キャップにパッキンを張付け、桁カバーにねじ止めしてください。



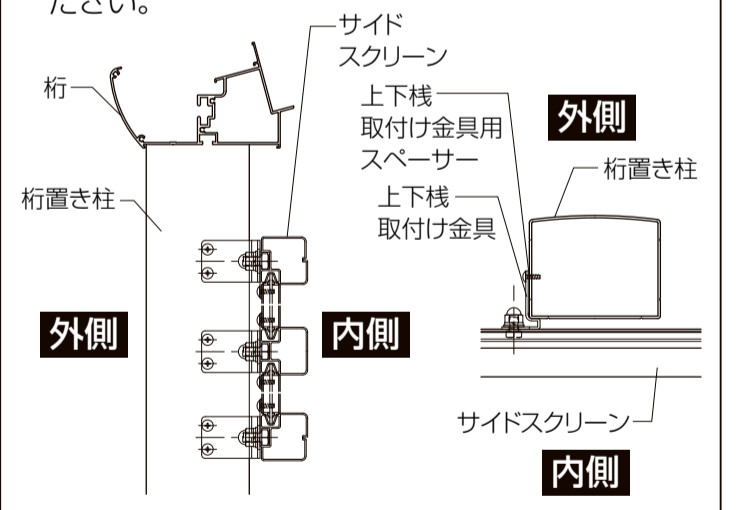
■ 片支持柱への取付け

- 上下棧取付け金具で片支持柱と上下棧・中棧を固定してください。

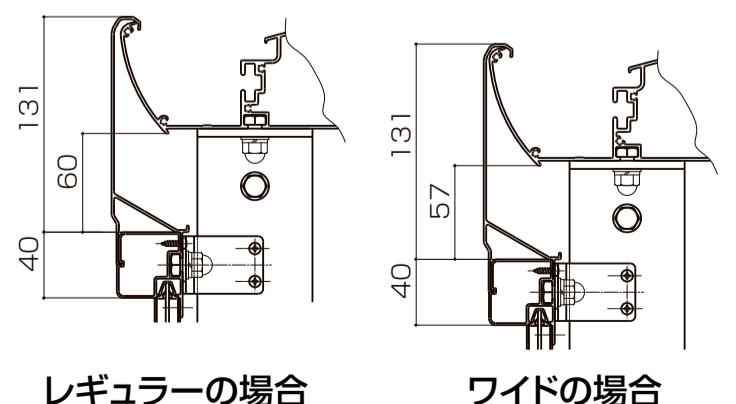


■ サイドスクリーンを桁置き柱の内側に取付ける場合

- 上下棧取付け金具に上下棧取付け金具用スペーサーを張付けて、桁置き柱と上下棧に固定してください。



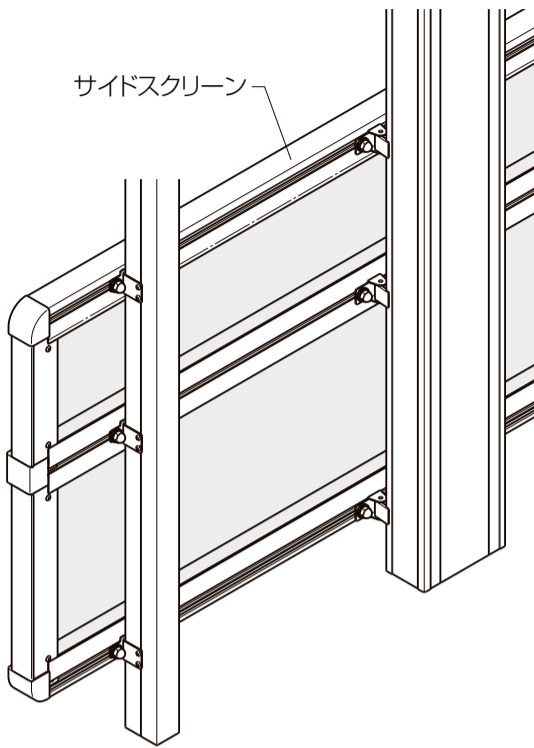
■ 桁カバー (オプション) 付きの場合



レギュラーの場合

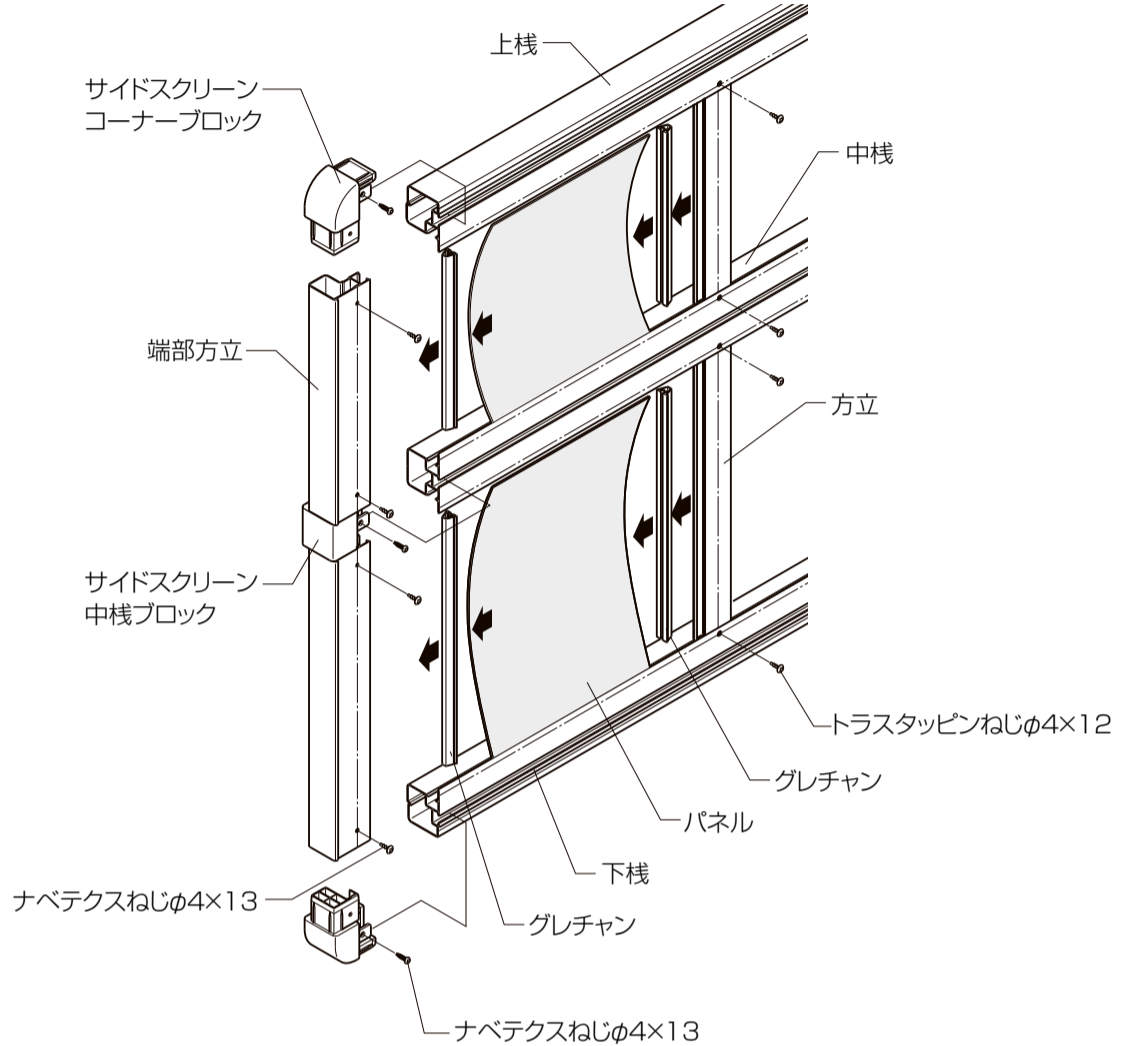
ワイドの場合

7 上下棧・中棧・パネル・方立・端部方立ての組立て

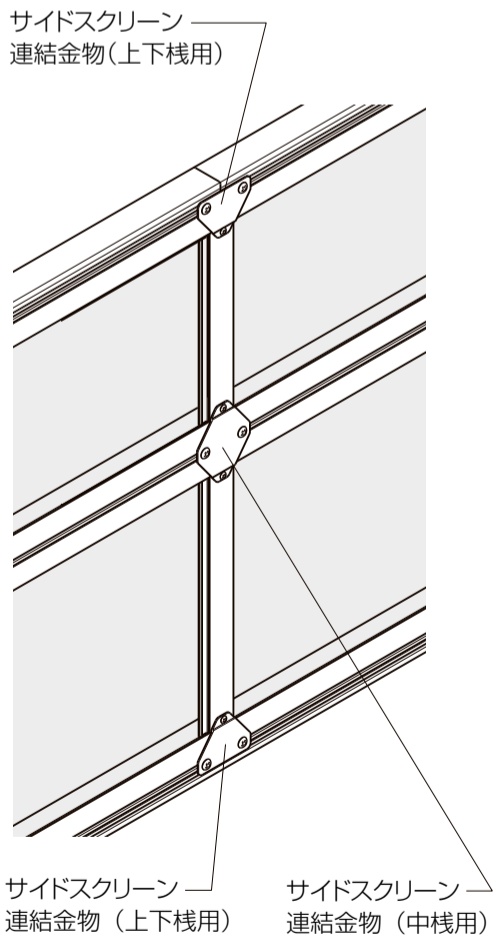


7 上下棧・中棧・パネル・方立て・端部方立ての組立て

- ①端部方立に、コーナブロック・中棧ブロックを取付けてください。
 - ②上棧・中棧・下棧に固定し、端部方立にグレチャンを差込みます。
 - ③パネルをわん曲させながらはめ込みます。
 - ④方立にグレチャンを差込み、スライドさせてパネルにはめ込みねじ止めしてください。
- ※端部方立を取付けたら、反対側の端部方立を仮止めして施工してください。
 ※中央の方立が本体の柱の裏になる場合、そのままではねじ止めできません。サイドパネル全体を少し横（奥行方向）へずらすなどして取付けてください。
 ※パネル左右のみ込みは均一になるよう調整してください。

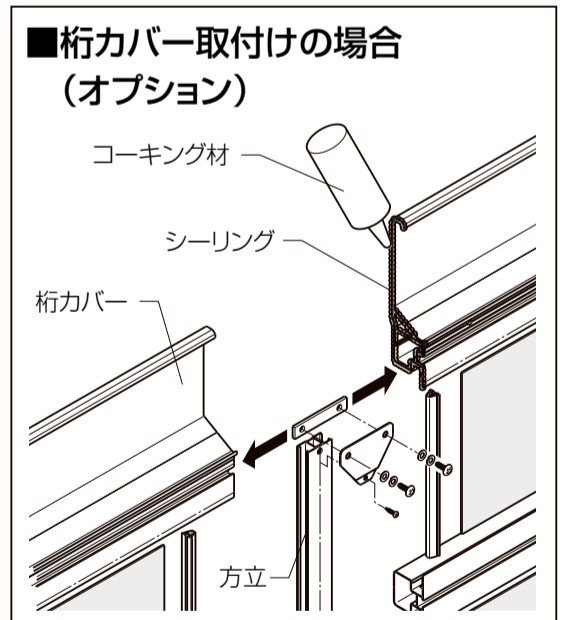
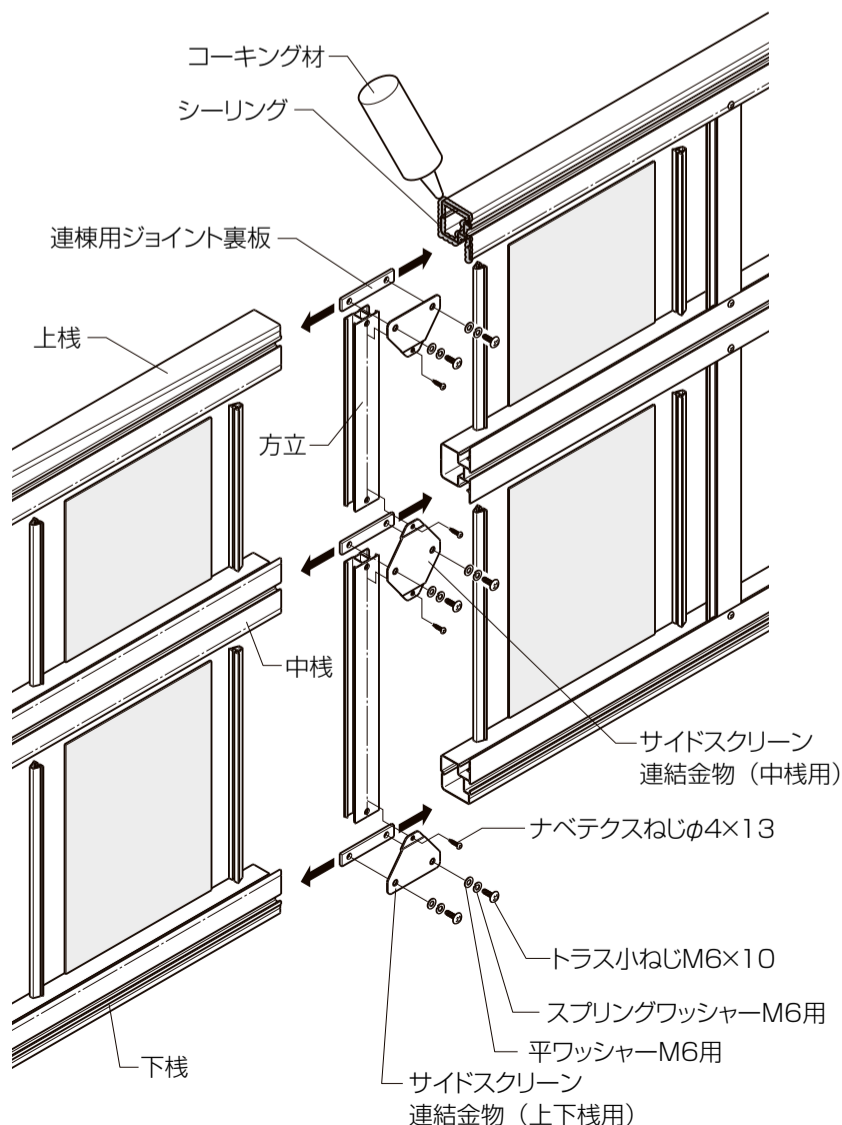


8 連棟部の組立て



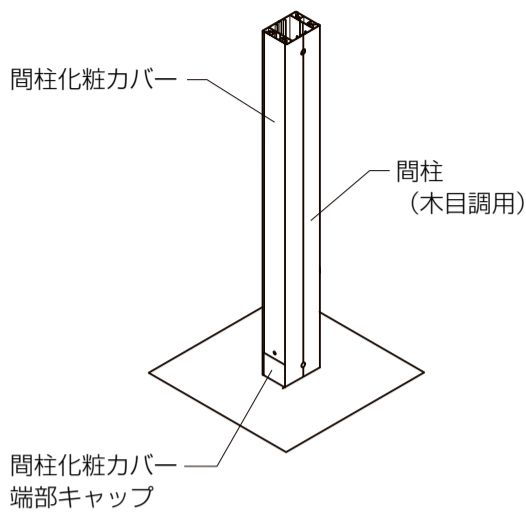
8 連棟部の組立て

- ①上下棧・中棧同士を連棟用ジョイント裏板とサイドスクリーン連結金物で固定してください。
 - ②サイドスクリーン連結金物の穴と方立の中心を合わせてねじ止めしてください。
- ※方立の既存加工穴は使用しません。方立の中心にナベテクスねじで固定してください。



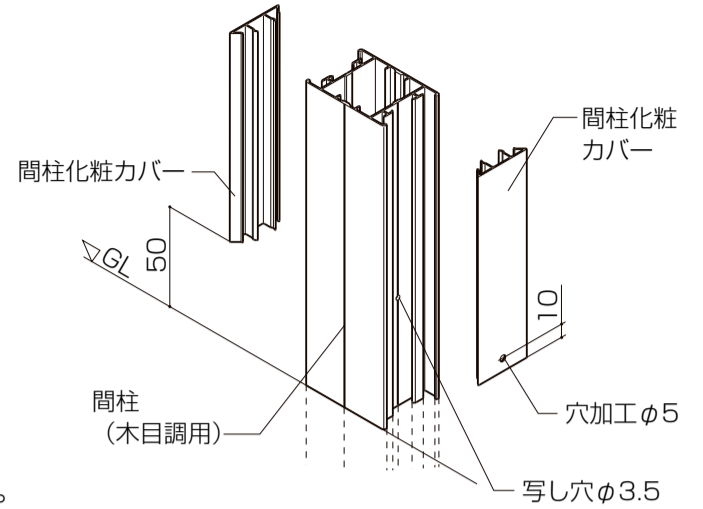
▲ 注意
 ● 指定の個所にシーリングをしてください。

9 間柱化粧カバーの取付け
〈間柱（木目調用）の場合〉

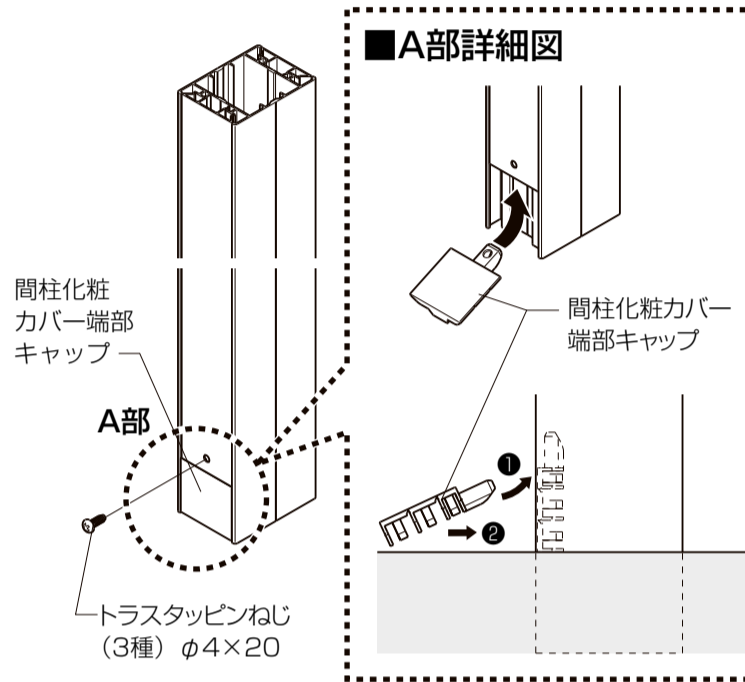


9 間柱化粧カバーの取付け
〈間柱（木目調用）の場合〉

- ① 間柱化粧カバーおよび間柱に穴加工をしてください。
- ② 間柱化粧カバーを上部に突き当て、下部はGLより50mmあけて取付けてください。(柱寸法および埋込み寸法により、間柱化粧カバーを切断し、取付けてください。)

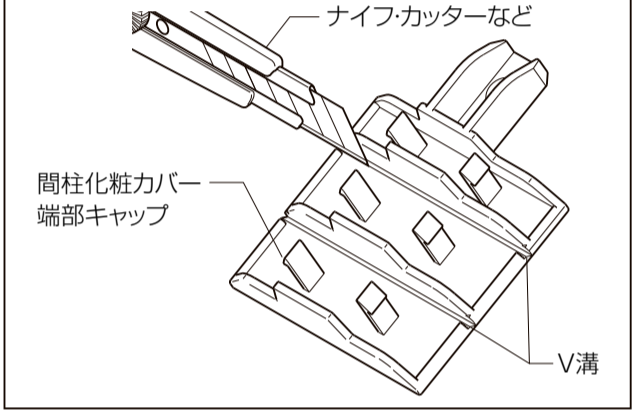


- ③ 間柱化粧カバー端部キャップをねじ止めしてください。



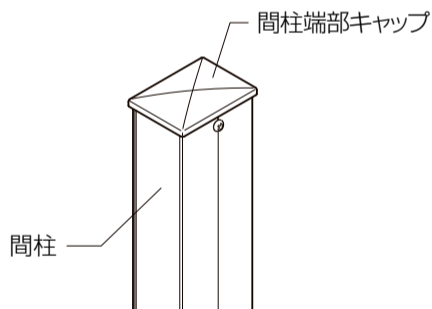
■ 間柱化粧カバー端部キャップの取付け

※基礎の水こう配などによりコンクリート（又はモルタル）が間柱化粧カバー端部キャップにかかる場合は、ナイフ・カッターなどでV溝にそって切断し、取付けてください。



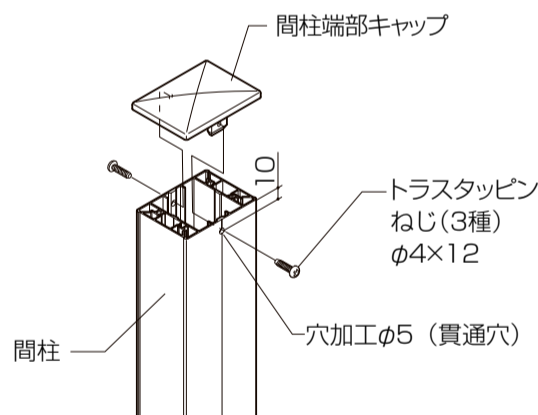
10 間柱端部キャップの取付け

- 間柱と間柱端部キャップの固定



10 間柱端部キャップの取付け

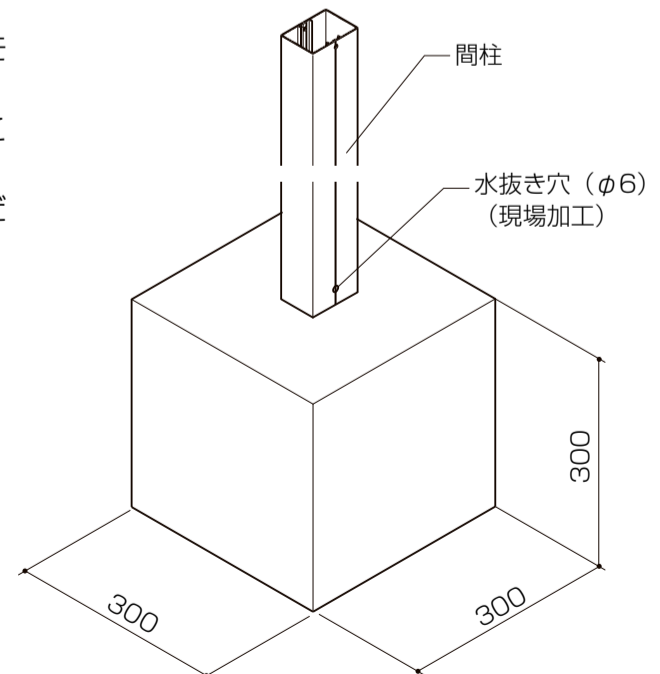
- ① 間柱にキャップ取付け用の穴加工をしてください。
- ② 間柱に間柱端部キャップを取付け、ねじ止めしてください。



11 間柱（基礎）

11 間柱（基礎）

- ① 図の寸法で間柱埋込み穴をコンクリート（又はモルタル）で埋めてください。
 ※基礎に水が溜まりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。
- ② 柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。



▲ 注意

- 地下埋設物（配水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- コンクリート（又はモルタル）に急結材は使用しないでください。
- 海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので水洗いしたものをご使用ください。

■サイドスクリーン マルチスクリーン接続仕様

1 間柱の加工

(桁下取付けタイプのみ)

2 間柱の固定

(桁下取付けタイプのみ)

3 間柱・桁の取付け

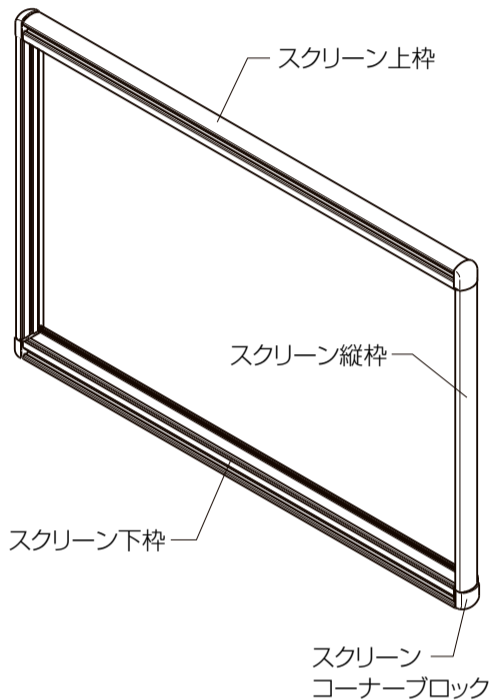
(桁下取付けタイプ・
桁置き柱取付けタイプ)

4 スクリーン固定部品の取付け

(両支持柱取付けタイプのみ)

5 スクリーン上下枠・

縦枠の組立て



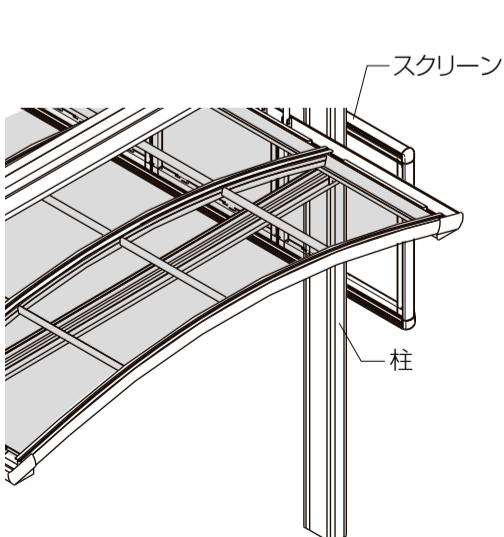
6 スクリーンの取付け

■両支持柱への取付け

■片支持柱への取付け

■桁置き柱への取付け

■間柱への取付け



1 間柱の加工 (桁下取付けタイプのみ)

●間柱の加工はP.4を参照してください。

2 間柱の固定 (桁下取付けタイプのみ)

●間柱の固定はP.4を参照してください。

3 間柱・桁の取付け (桁下取付けタイプ・桁置き柱取付けタイプ)

●間柱・桁の取付けはP.5を参照してください。

4 スクリーン固定部品の取付け (両支持柱取付けタイプのみ)

●スクリーン固定部品の取付けはP.5を参照してください。

5 スクリーン上下枠・縦枠の組立て

①スクリーン上下枠に側枠固定ボルトを差込みます。

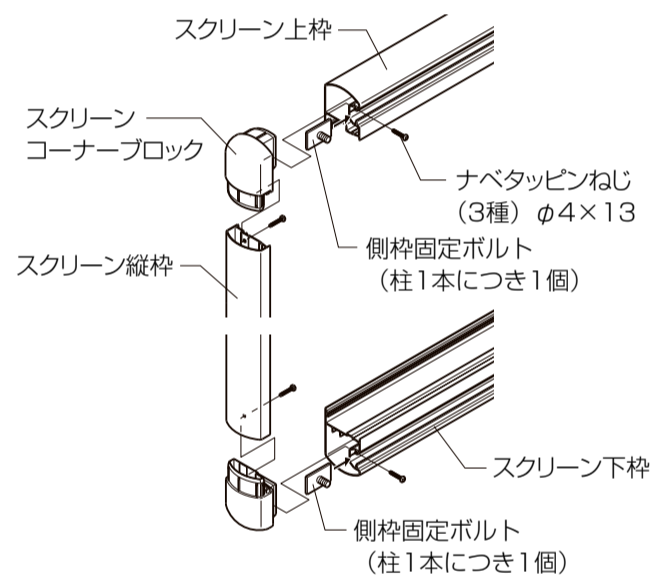
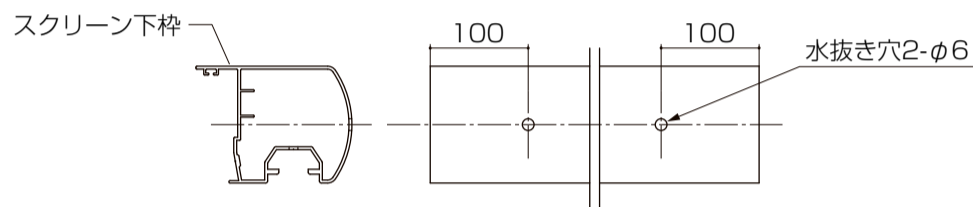
※スクリーン上枠には柱が1本あたり1個側枠固定ボルトが必要です。

※R部に水抜き用の穴があいているものがスクリーン下枠です。

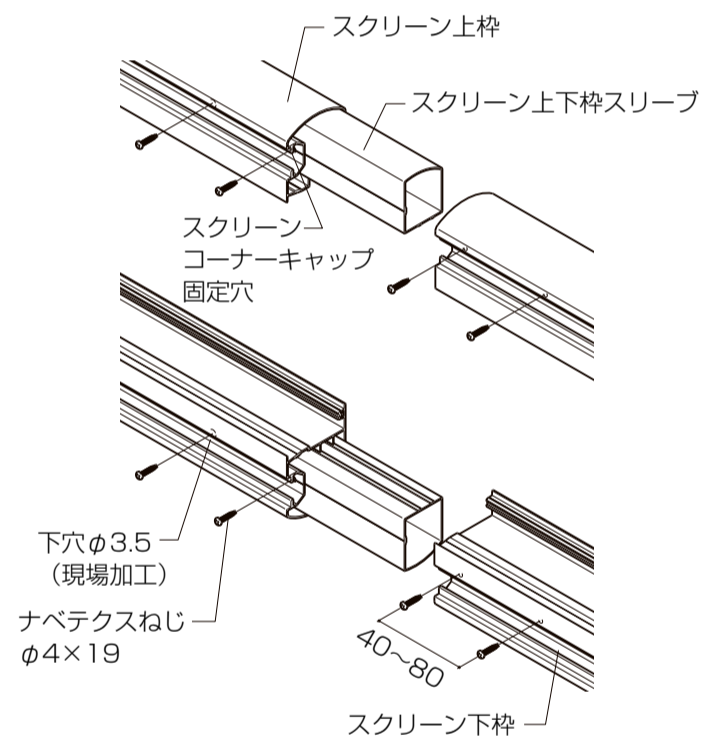
②スクリーン縦枠にスクリーンコーナブロックを差込み、ねじ止めしてください。

③スクリーン上下枠にスクリーンコーナブロックを差込み、ねじ止めしてください。

※14連棟する場合は、上下枠にスクリーン上下枠スリーブを通し、下図を参考に穴(φ3.5)をあけ、ナベテクスねじで固定してください。



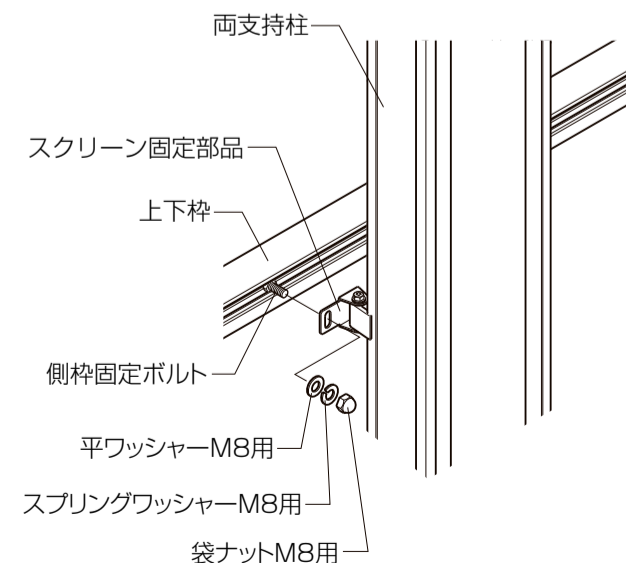
〈14連棟する場合〉



6 スクリーンの取付け

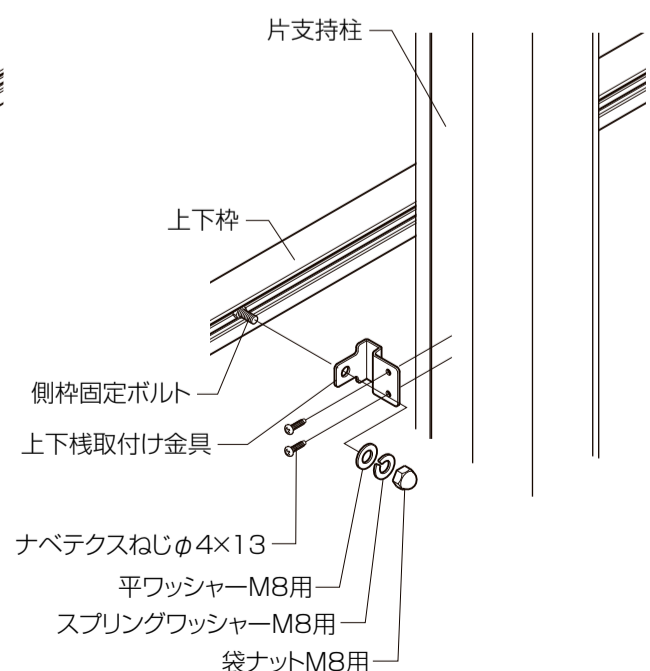
■両支持柱への取付け

●上下枠にスクリーン固定部を仮止めして、面材取付け後、固定してください。



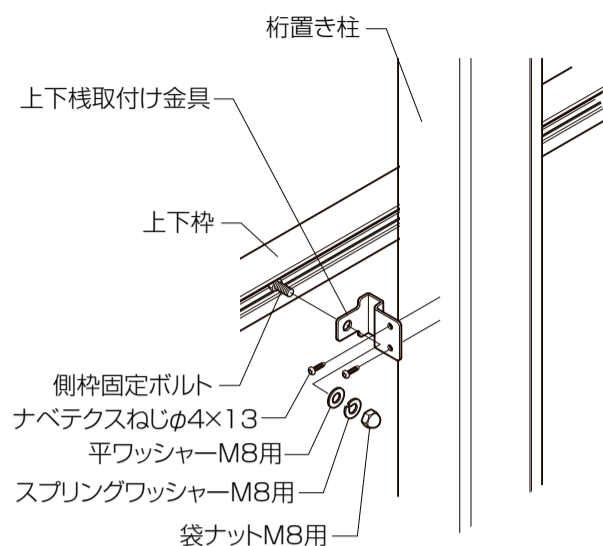
■片支持柱への取付け

●上下枠取付け金具で片支持柱に上下枠を固定してください。



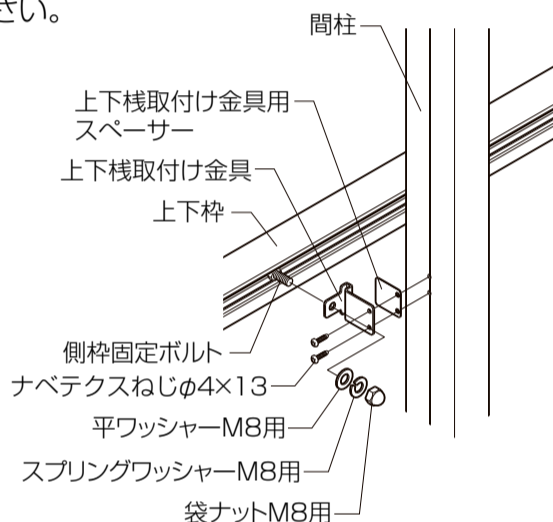
■桁置き柱への取付け

- 上下棧取付け金具で桁置き柱に上下棧を固定してください。



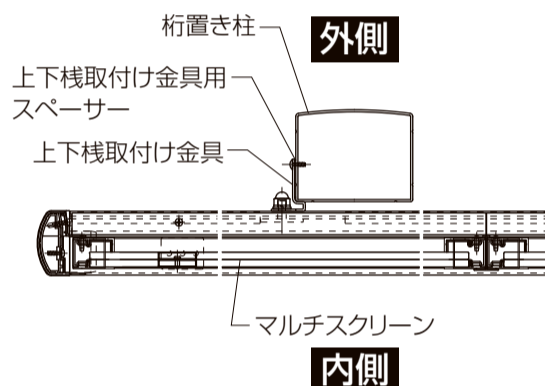
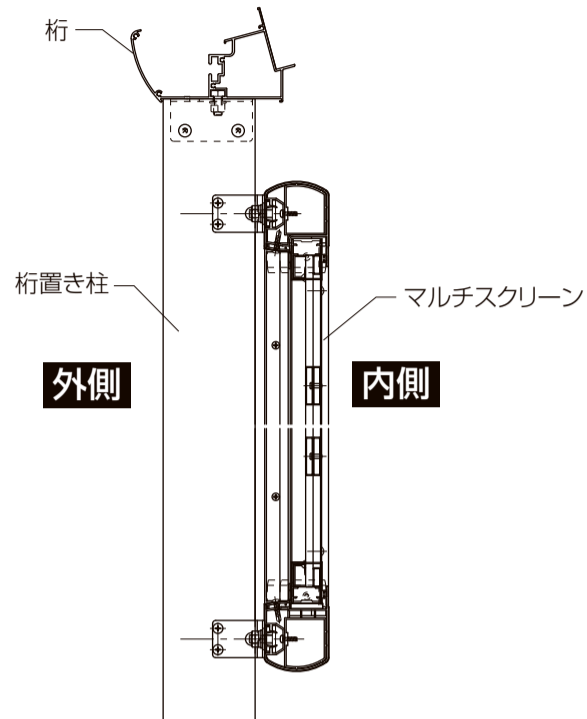
■間柱への取付け

- 上下棧取付け金具に上下棧取付け金具用スペーサーを張付けて、間柱と上下棧・中棧に固定してください。



■マルチスクリーンを桁置き柱の内側に取付ける場合

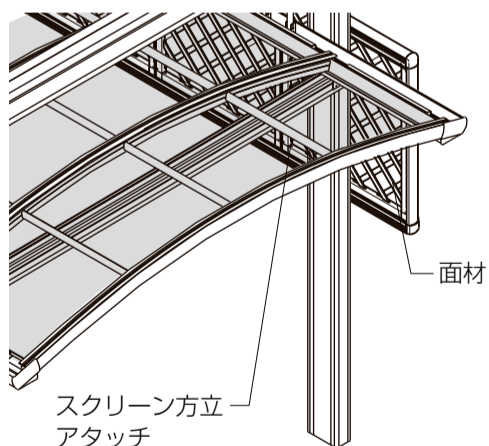
- 上下棧取付け金具に上下棧取付け金具用スペーサーを張付けた、桁置き柱と上下棧に固定してください。



7 面材の挿入

■スペーサーブロック張付け位置

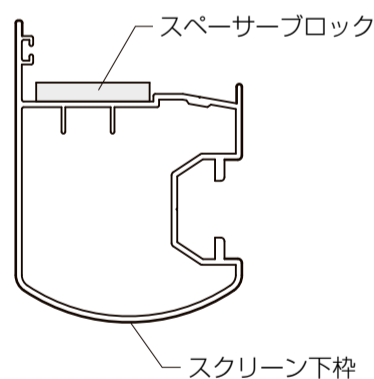
■面材の挿入



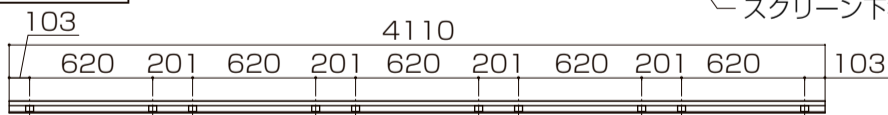
7 面材の挿入

- ①図（スペーサーブロック張付け位置）を参考にスクリーン下枠にスペーサーブロックを張付けます。
- ②面材をスクリーン上枠に押し当てながら挿入し、スペーサーブロックの上に落とし込みます。
※面材はマルチスクエア本体の柱と柱の間から挿入し、最後に挿入する面材が柱と柱の間になるよう左右に移動させてください。
- ③ラチス・ルーバー・井桁格子の場合は面材と面材の間にスクリーン方立アタッチをはさんでください。
- ④面材を均等にならべてください。

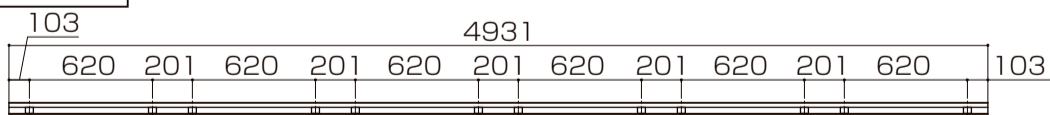
■スペーサーブロック張付け位置



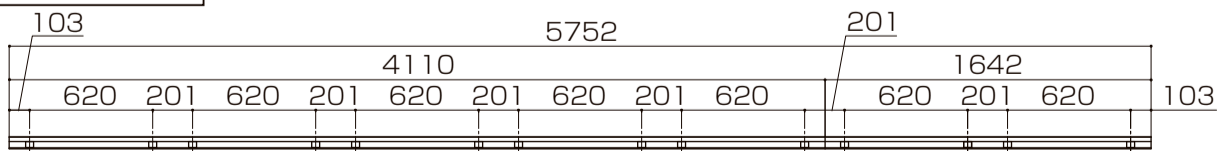
50タイプ



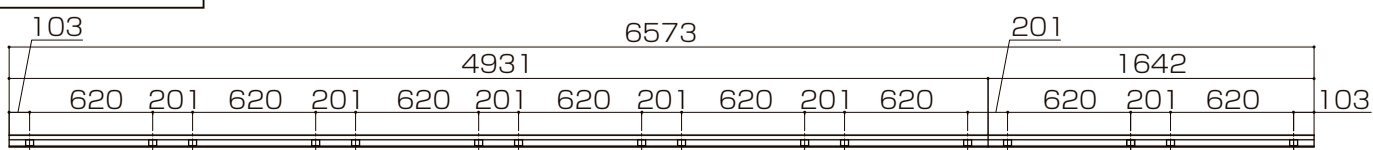
57タイプ



50+14タイプ

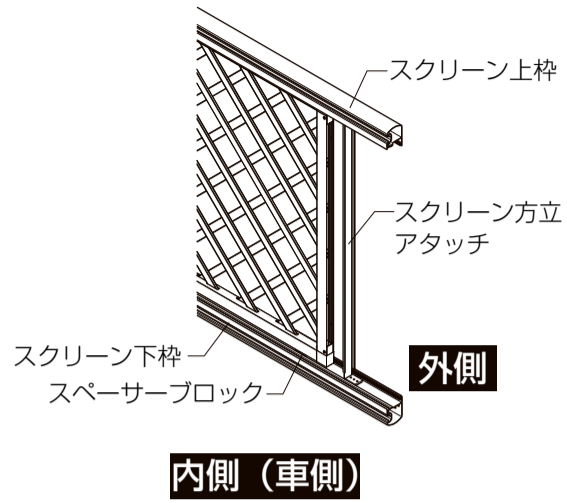
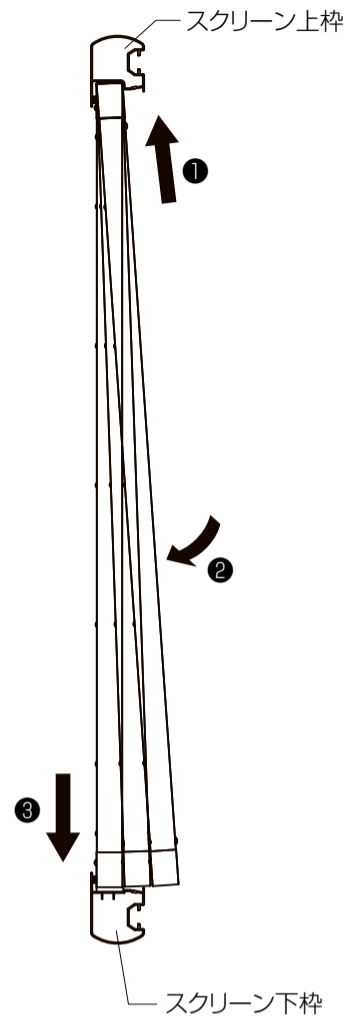


57+14タイプ



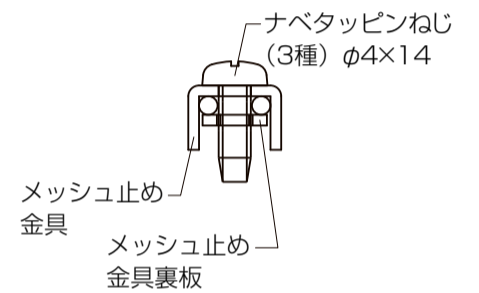
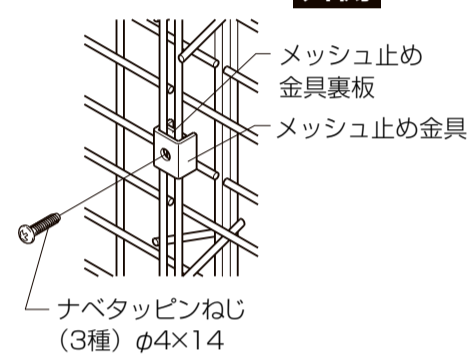
■面材の挿入

[ラチス・ルーバー・囲桁格子の場合]



内側(車側)

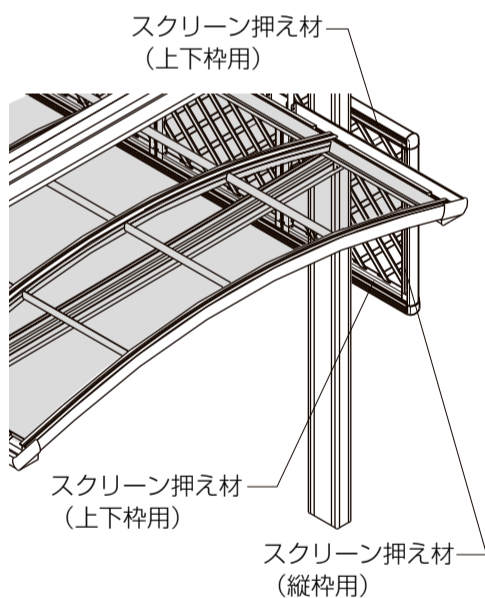
[ネットの場合]



内側(車側)

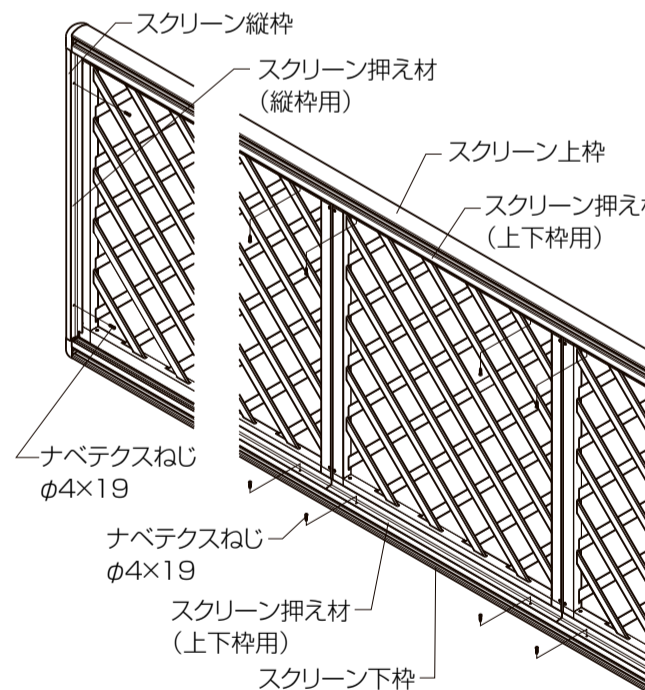
外側

8 スクリーン押え材の取付け

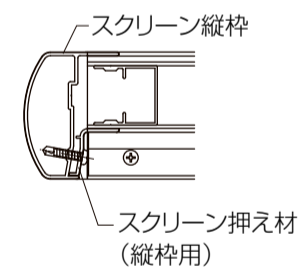


8 スクリーン押え材の取付け

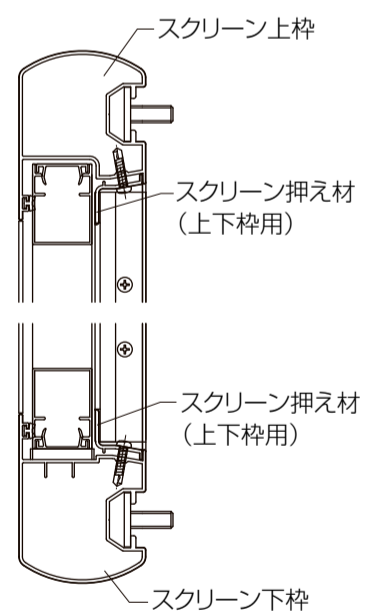
- スクリーン押え材をスクリーン縦枠・スクリーン上下枠に取付けてください。
- ※スクリーン縦枠・スクリーン上下枠どちらからでも取付け可能です。
- ※スクリーン上下枠を取付ける際は、端から順番に取付けてください。
- ※切欠きのあるものが縦枠用です。



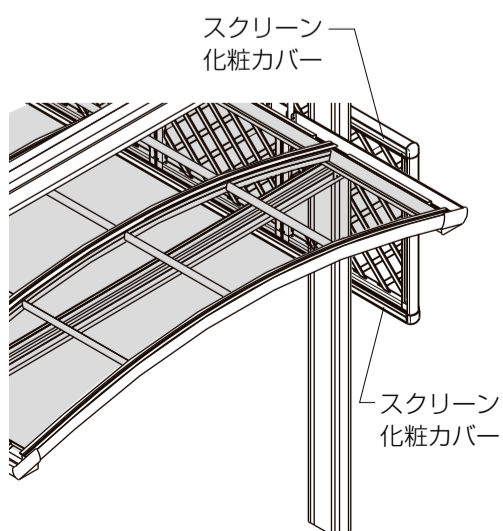
●横断面図



●縦断面図

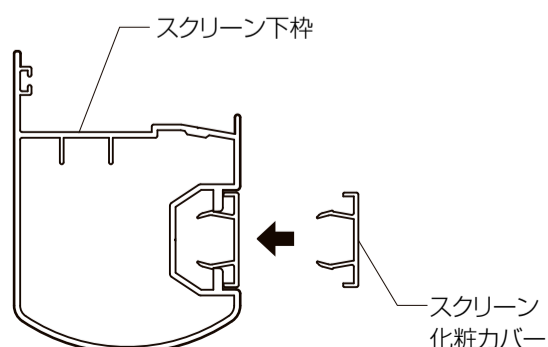


9 スクリーン化粧カバーの取付け



9 スクリーン化粧カバーの取付け

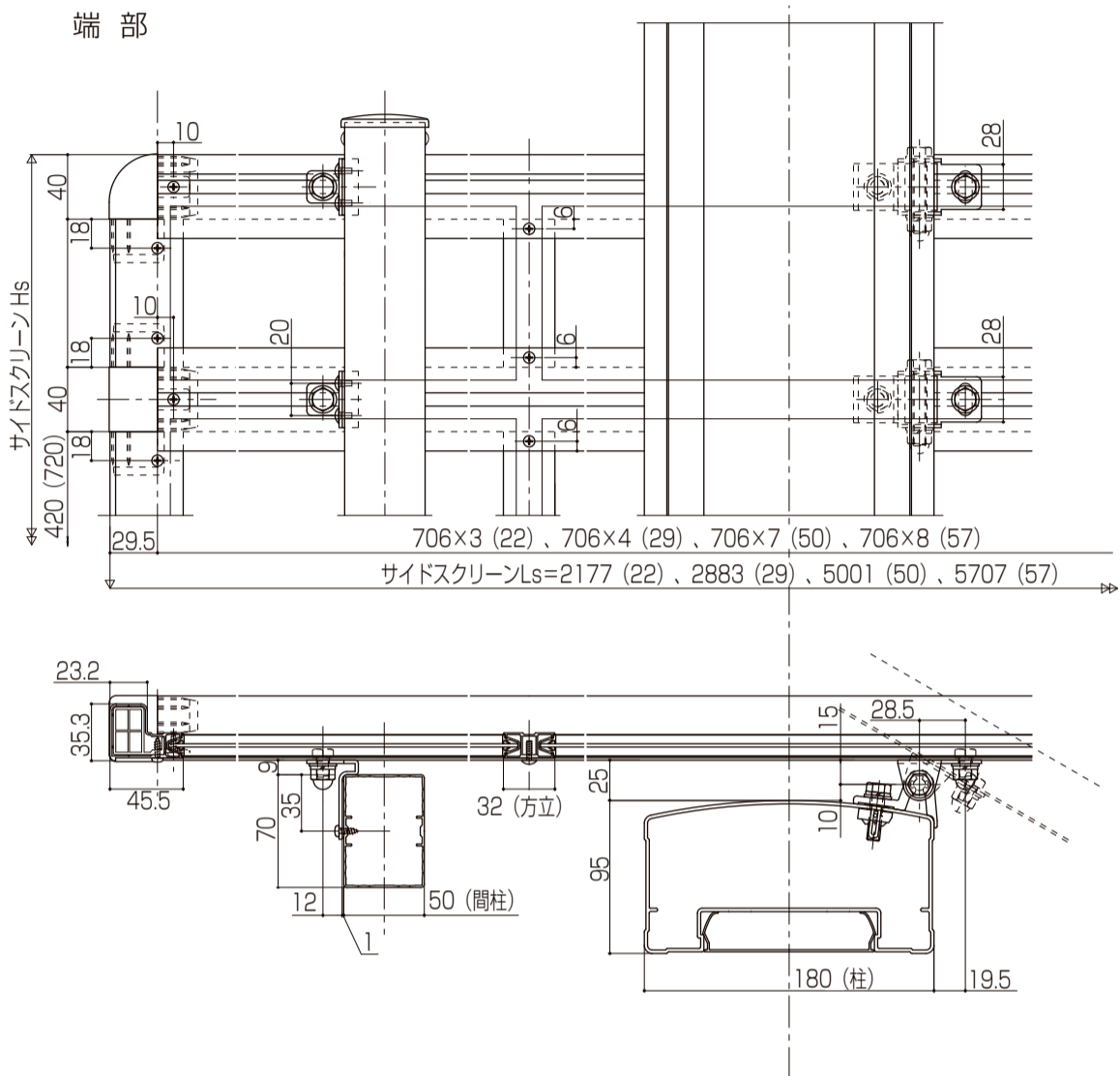
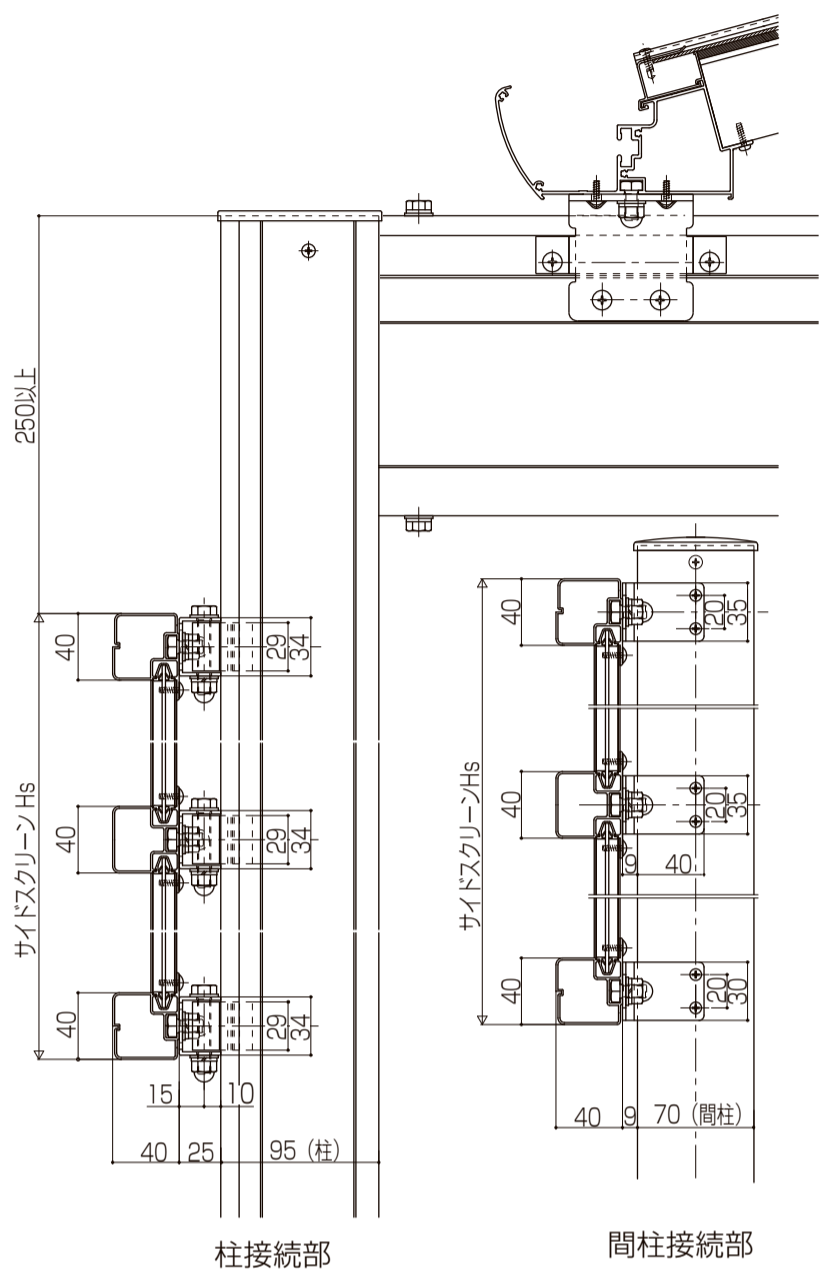
- ①スクリーン化粧カバーを現場でカットしてください。(柱位置を逃げてください。)
- ②スクリーン化粧カバーを上下枠にはめ合わせてください。



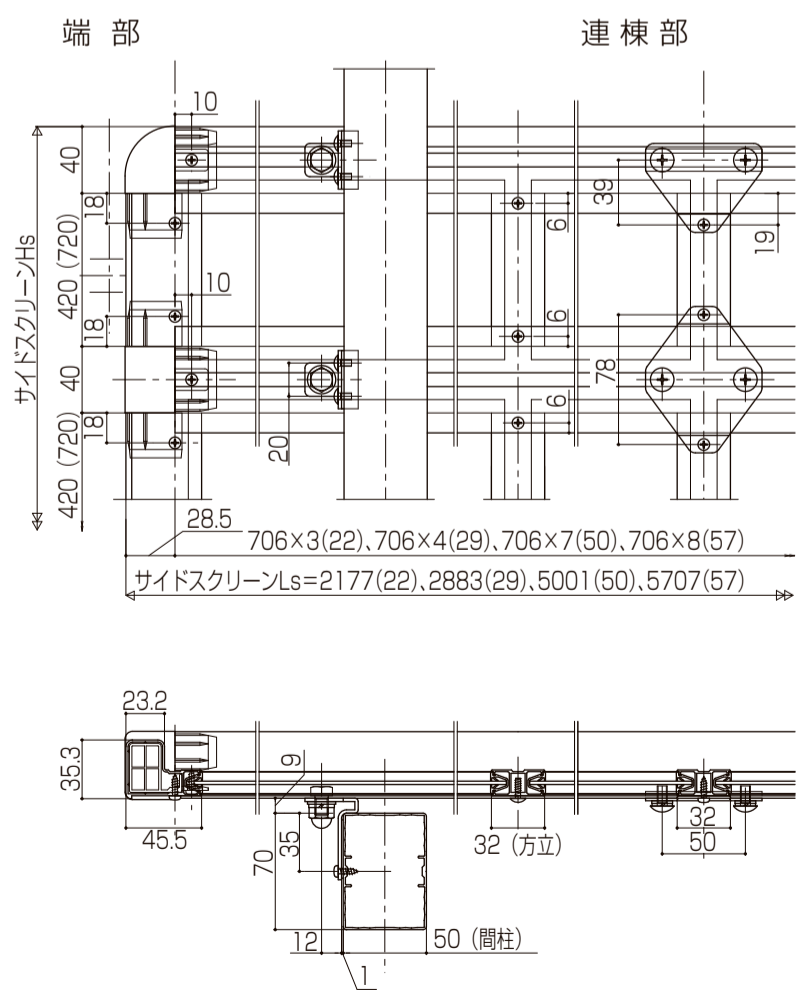
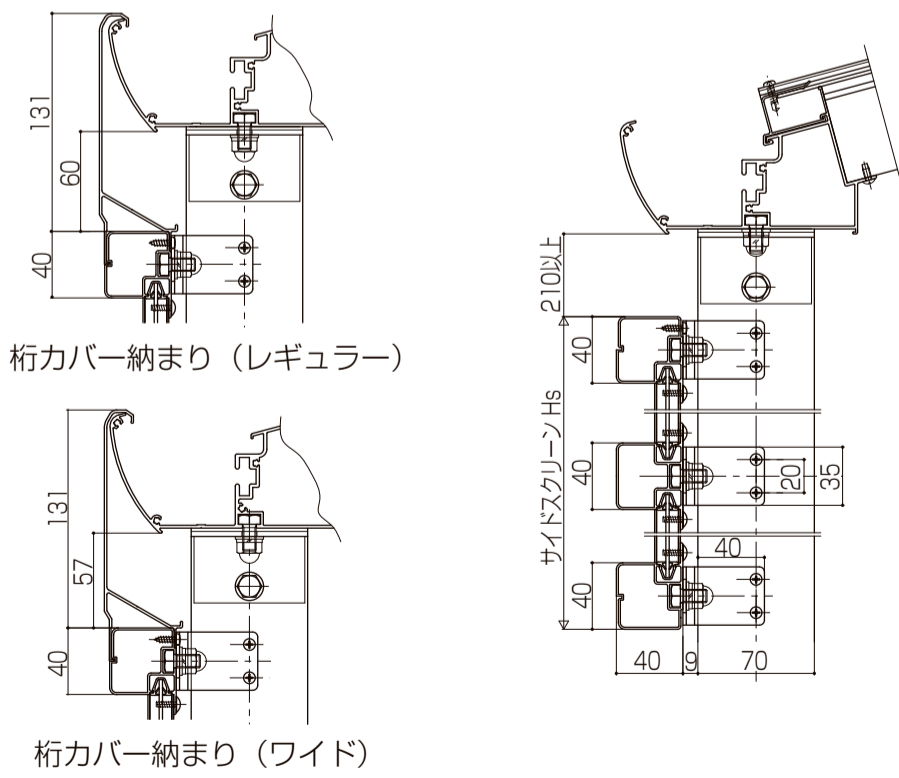
■納まり図

■サイドスクリーン

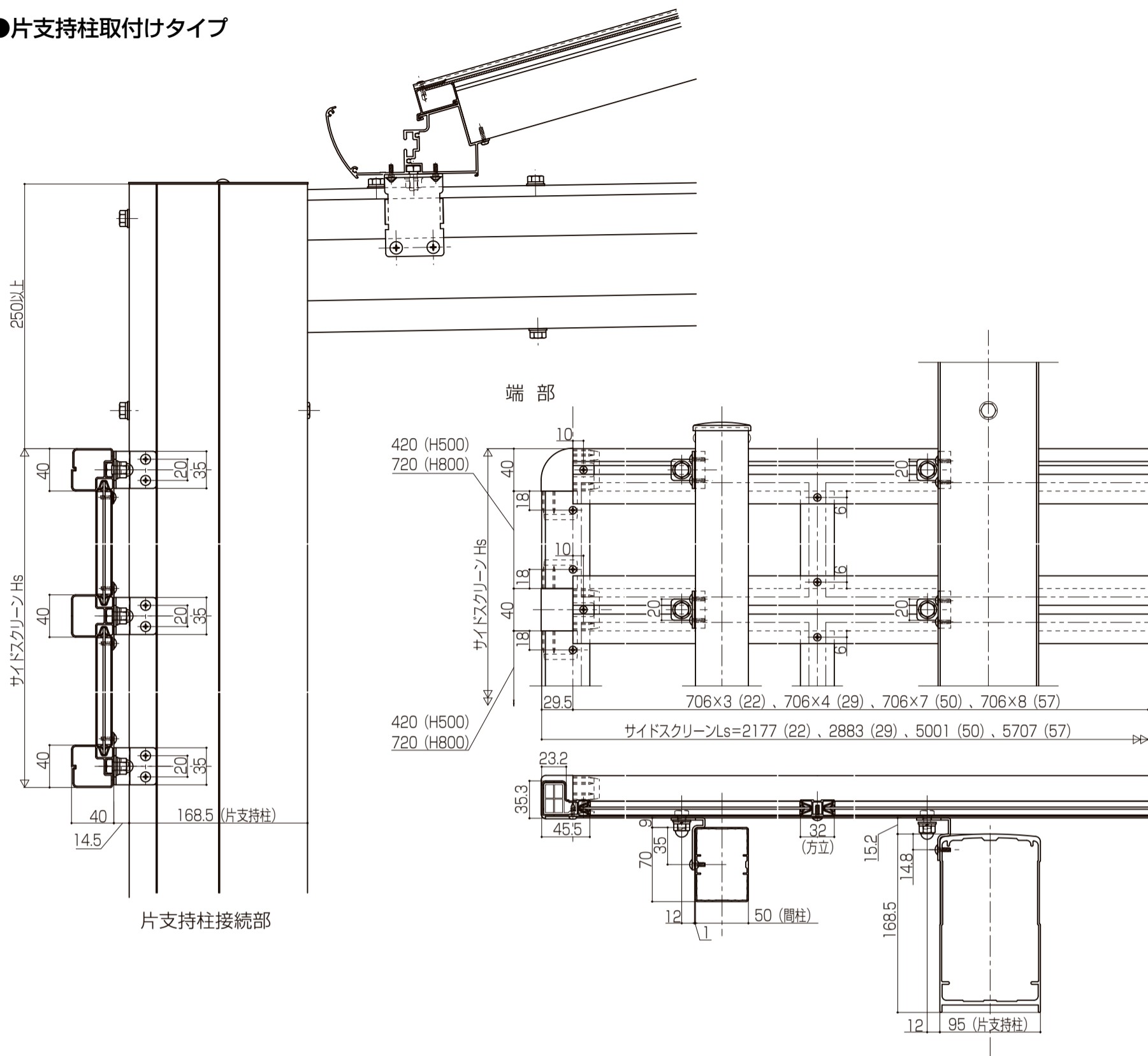
●両支持柱取付けタイプ



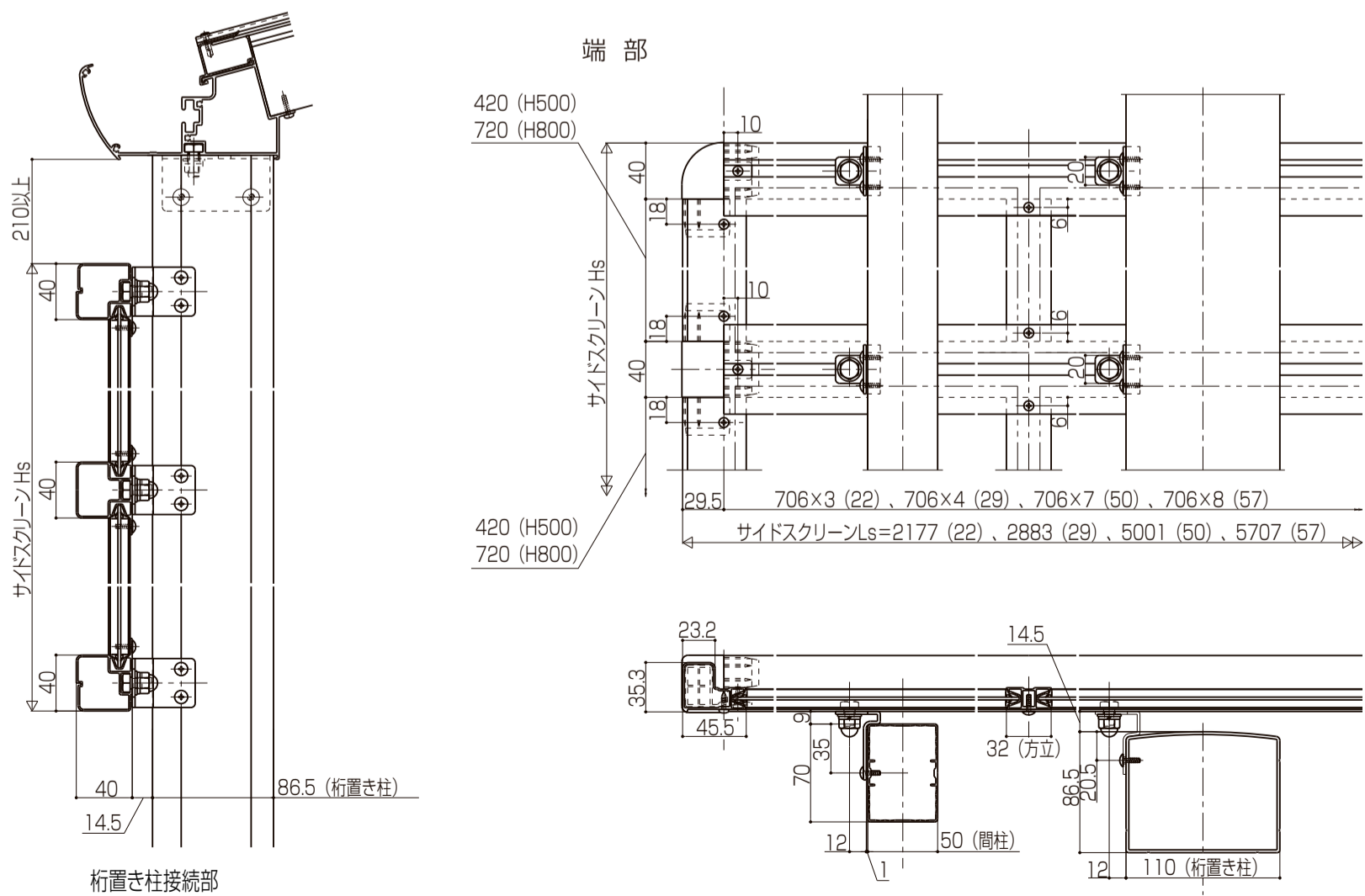
●桁下取付けタイプ



●片支持柱取付けタイプ

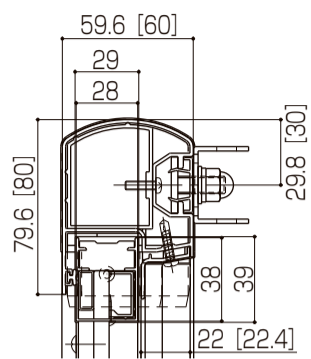
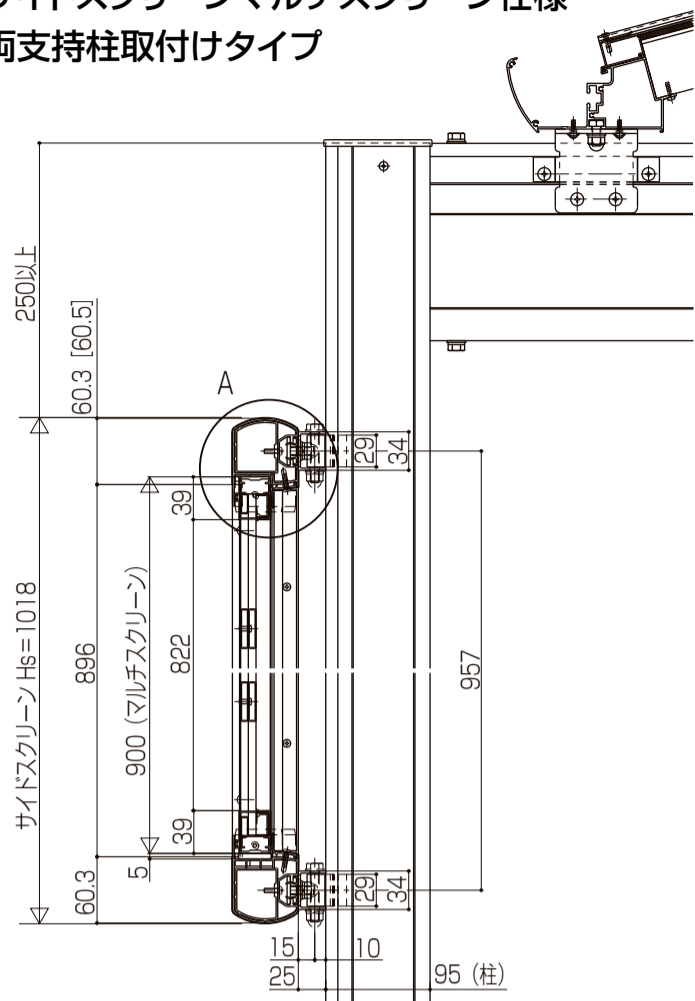


●桁置き柱取付けタイプ

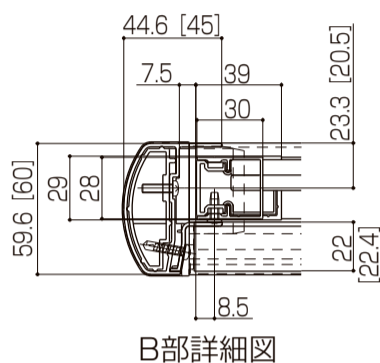


■サイドスクリーンマルチスクリーン仕様

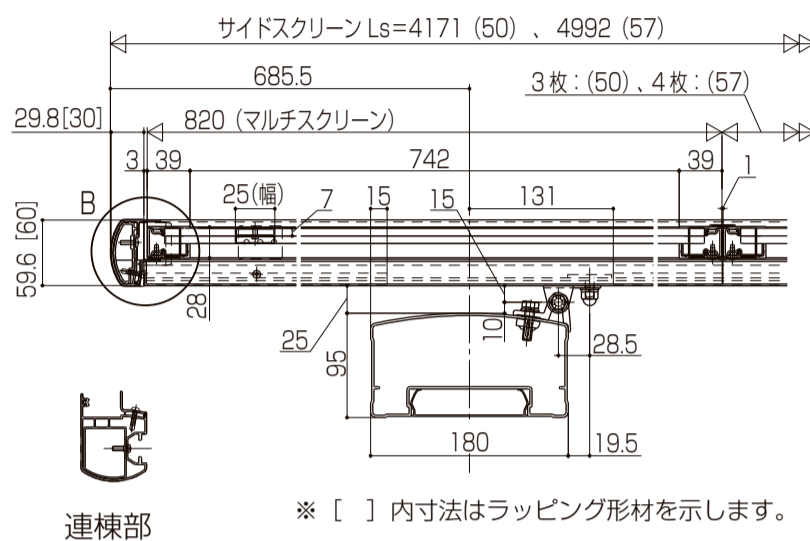
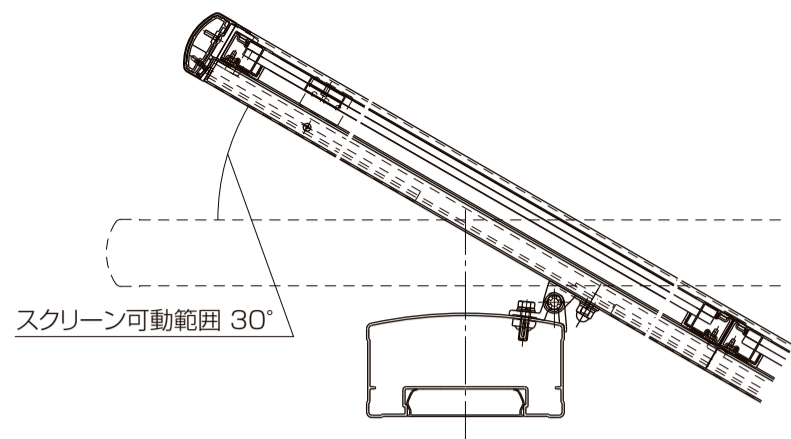
●両支持柱取付けタイプ



A部詳細図



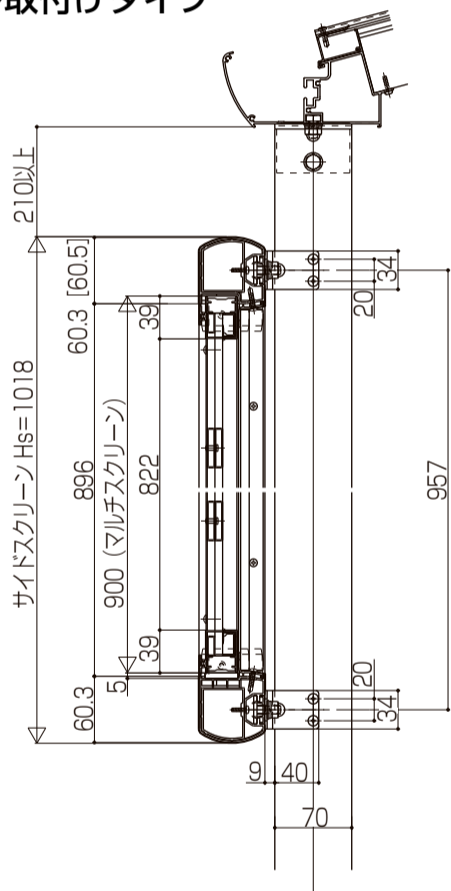
B部詳細図



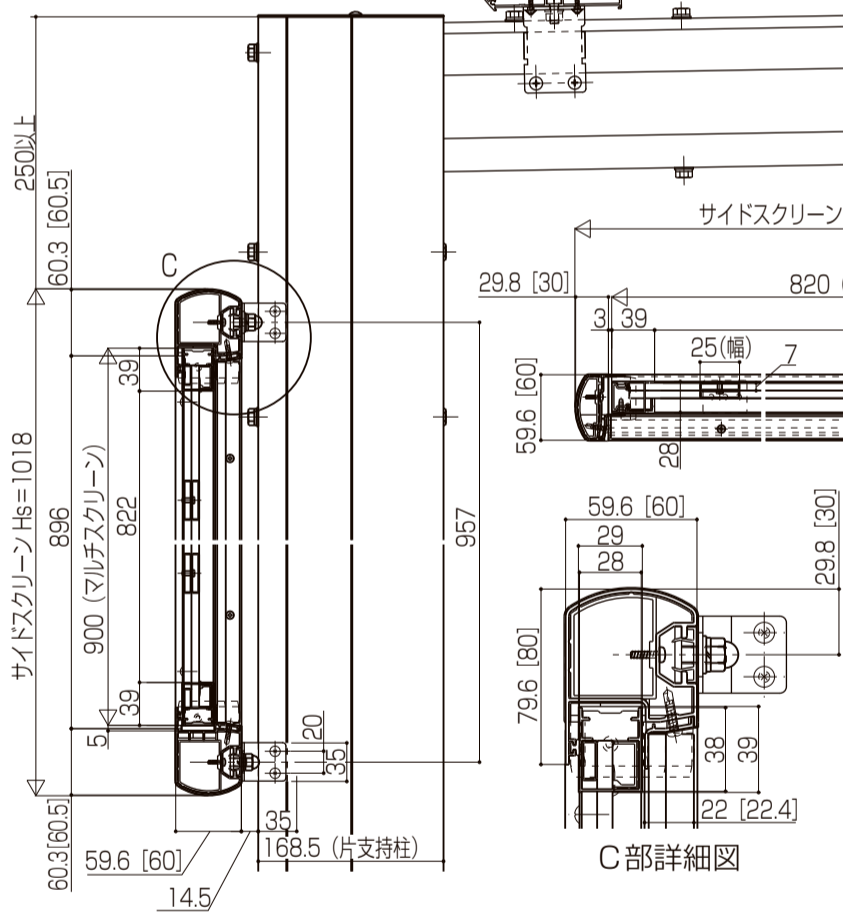
連棟部

※ [] 内寸法はラッピング形材を示します。

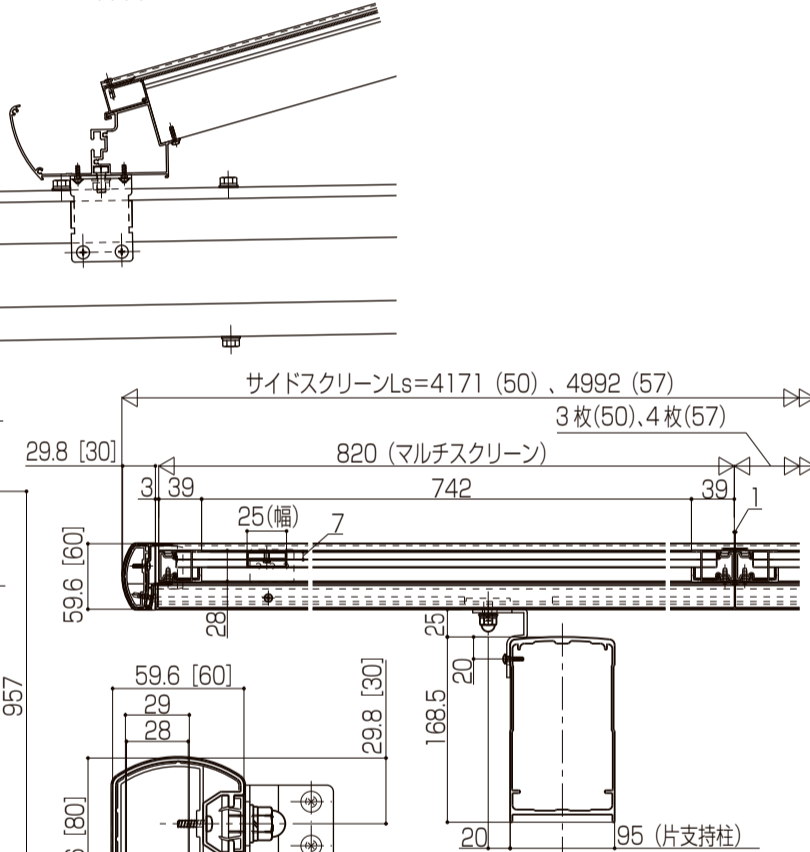
●桁下取付けタイプ



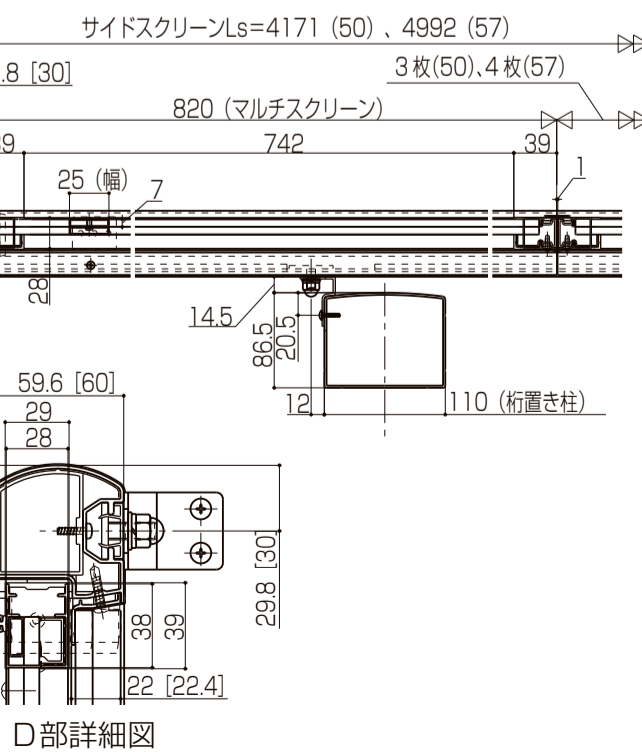
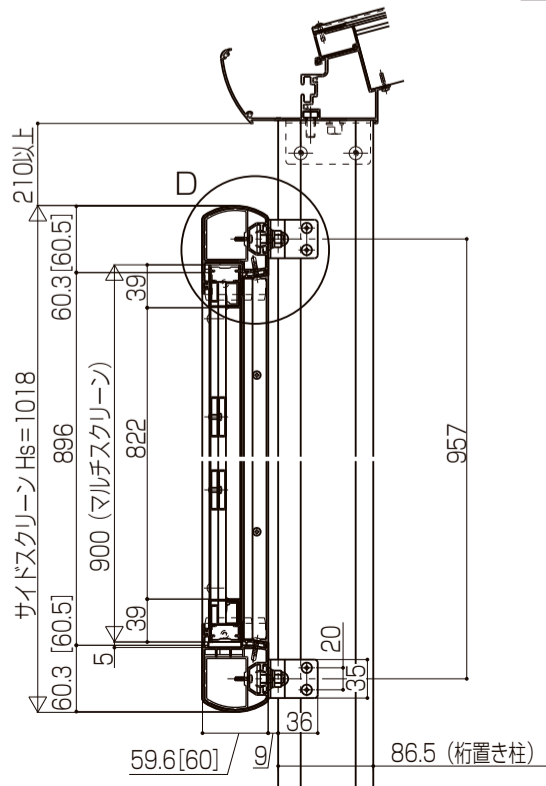
●片支持柱取付けタイプ



C部詳細図



●桁置き柱取付けタイプ

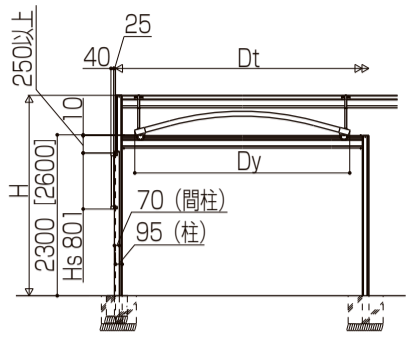


D部詳細図

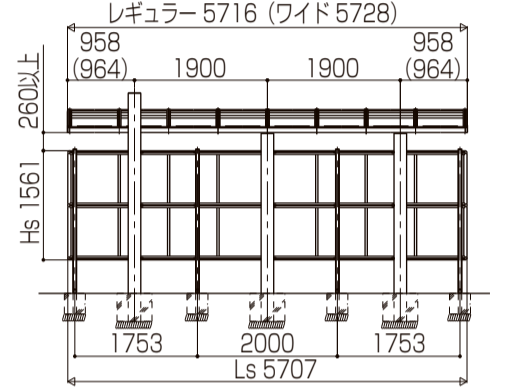
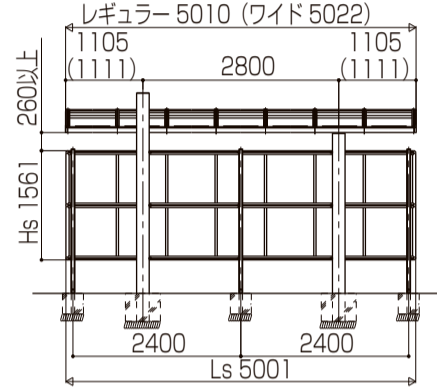
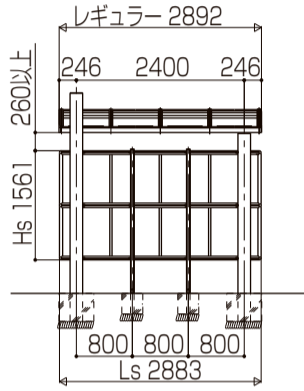
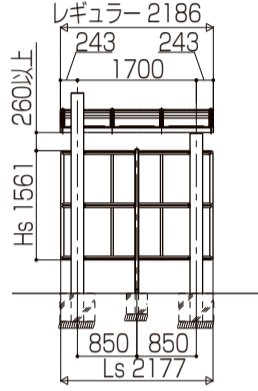
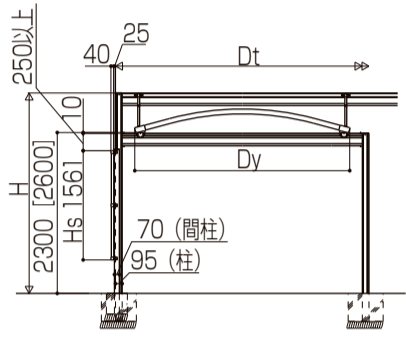
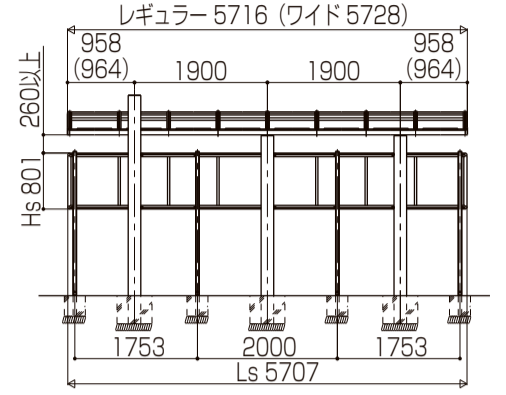
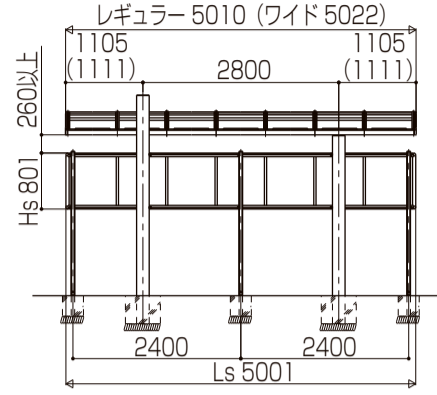
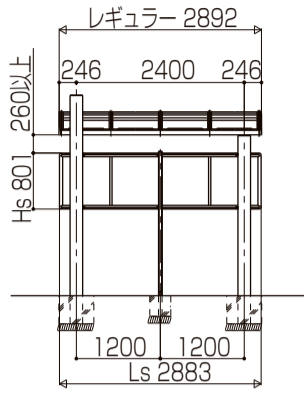
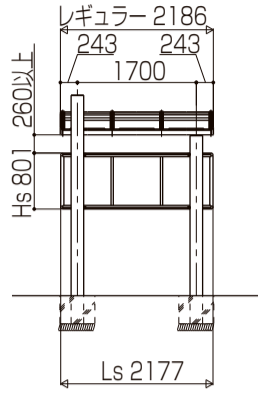
■サイドスクリーン

●両支持・片支持柱取付けタイプ

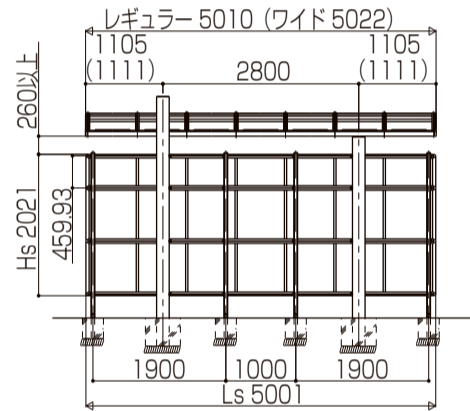
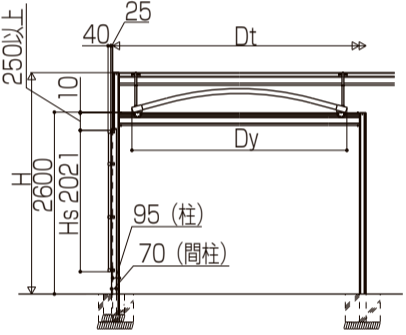
※本図は両支持柱取付けタイプ例を示します。



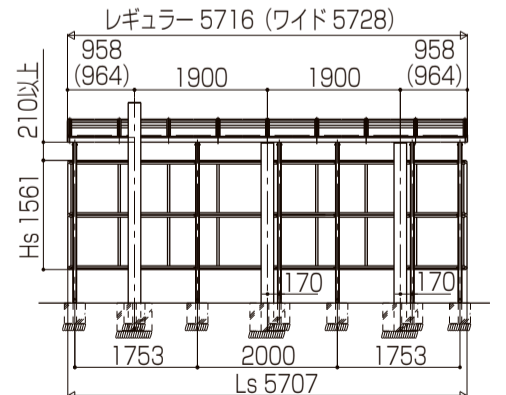
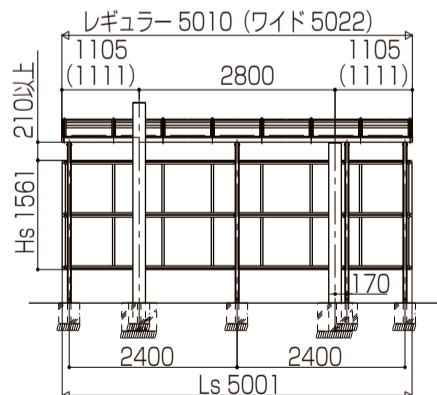
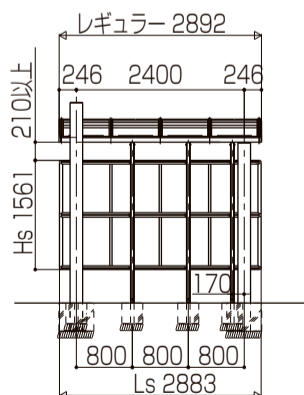
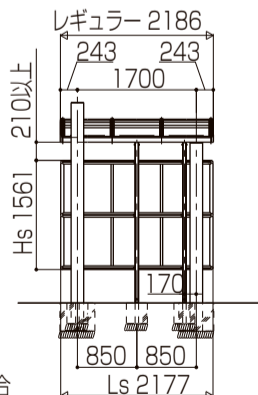
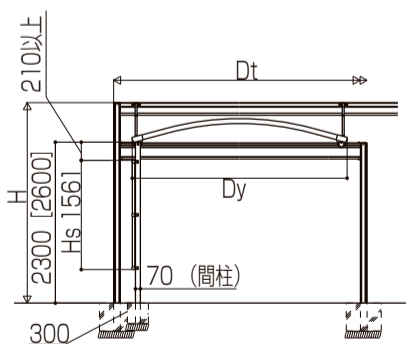
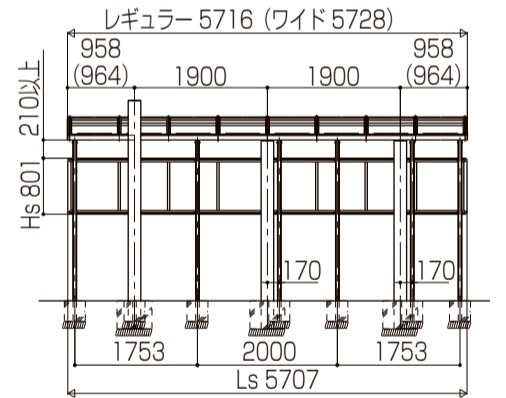
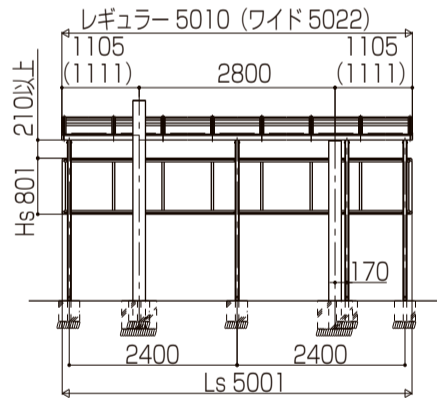
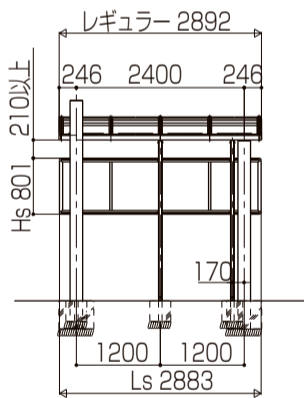
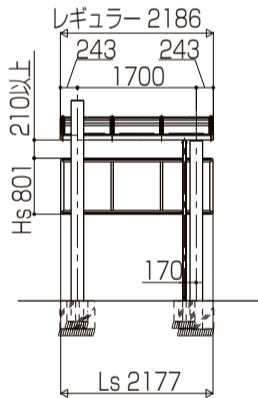
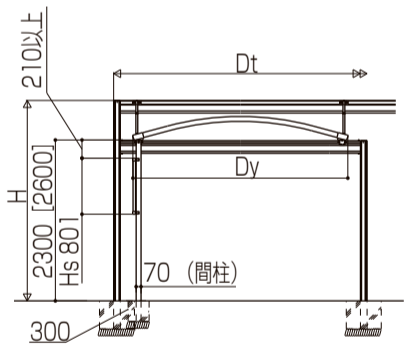
※サイドスクリーンH500 1段の場合は間柱は必要ありません。



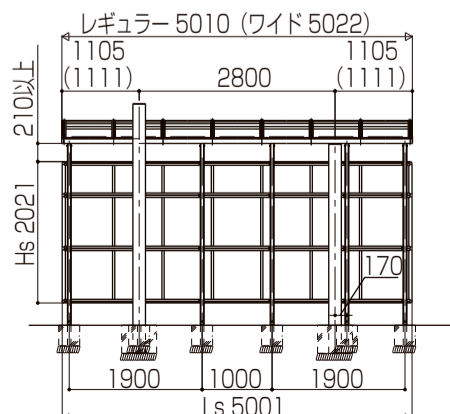
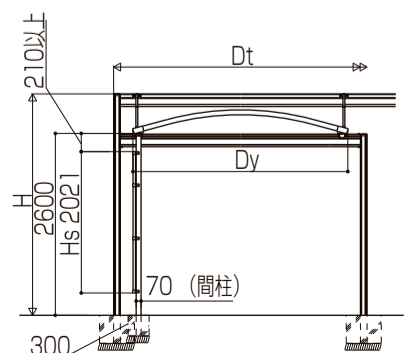
※22、29、57タイプはサイドスクリーン3段の場合も間柱の本数・取付け位置は2段と同様です。



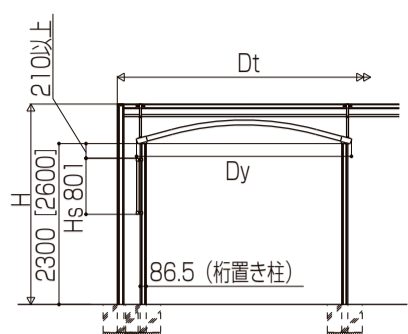
●桁下取付けタイプ



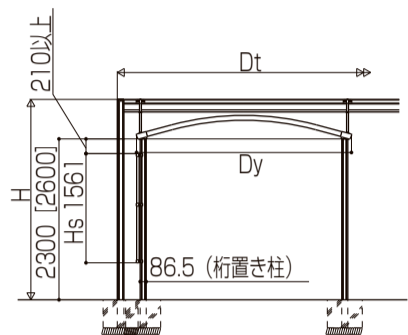
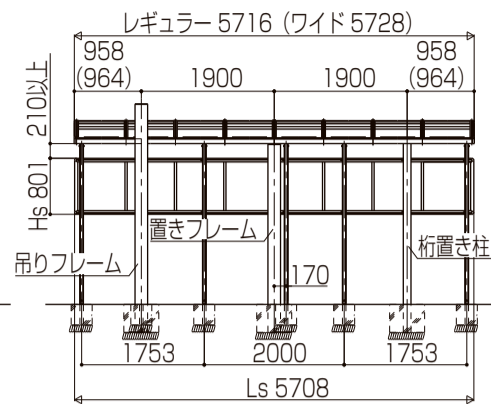
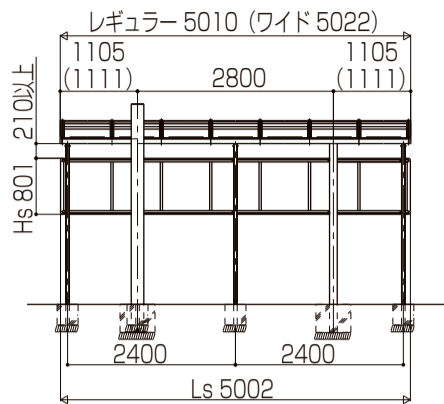
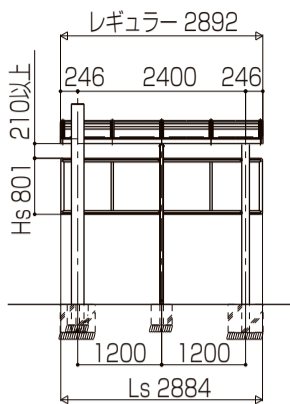
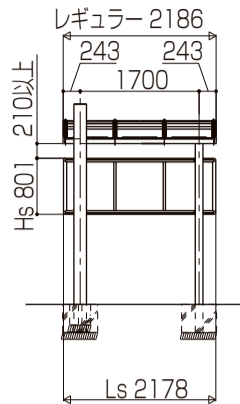
※22、29、57タイプはサイドスクリーン3段の場合も間柱の本数・取付け位置は2段と同様です。



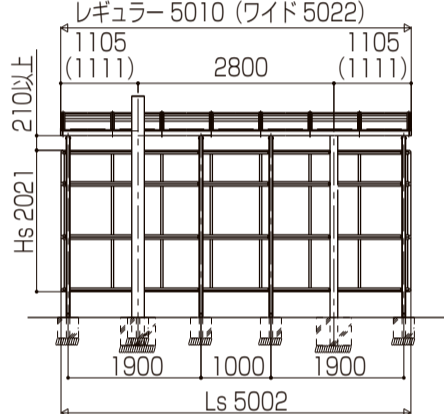
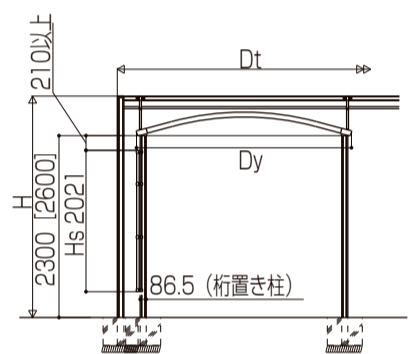
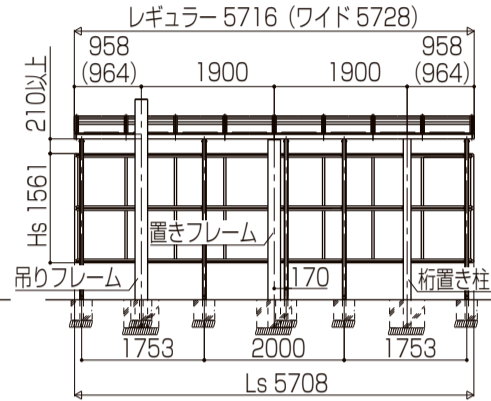
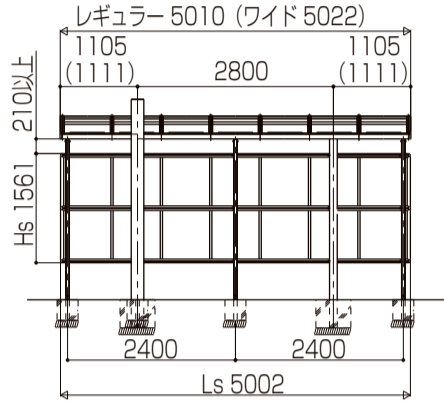
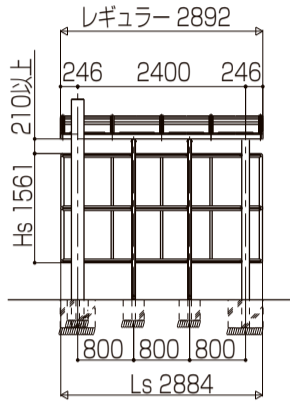
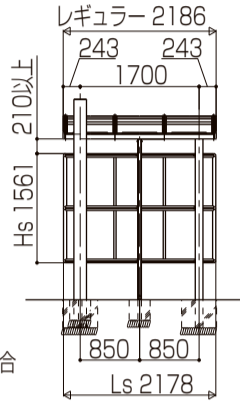
● 桁置き柱取付けタイプ



※サイドスクリーンH500 1段の場合は間柱は必要ありません。



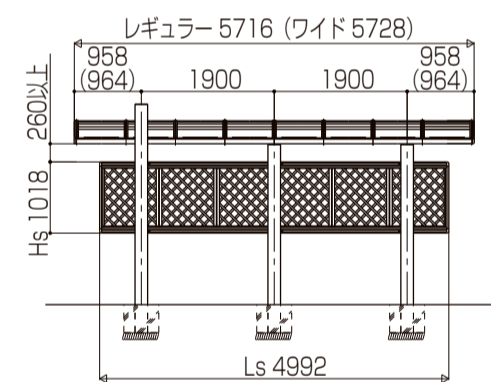
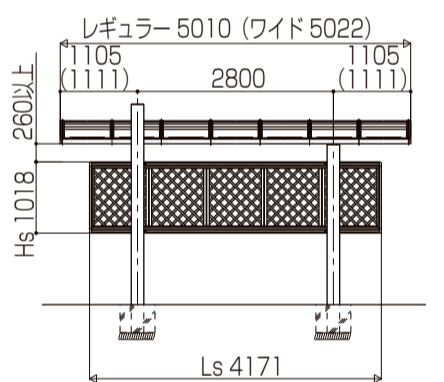
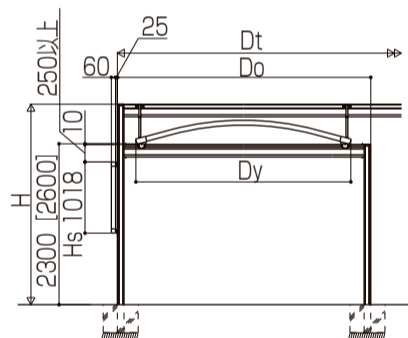
※22、29、57タイプはサイドスクリーン3段の場合も間柱の本数・取付け位置は2段と同様です。



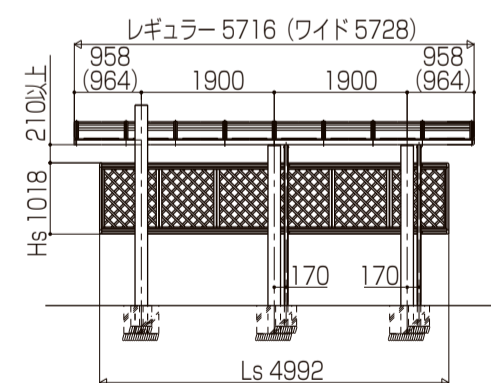
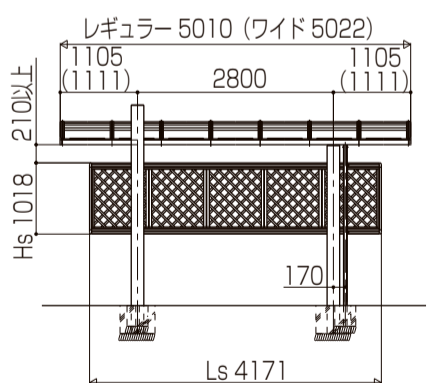
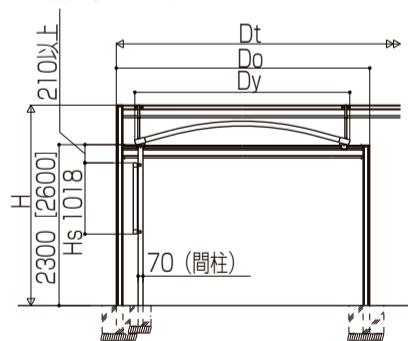
■ サイドスクリーン マルチスクリーン仕様

● 両支持・片支持柱取付けタイプ

※本図は両支持柱取付けタイプ例を示します。



● 桁下取付けタイプ



● 桁置き柱取付けタイプ

